

平成 30 年度芸術文化に関するアンケート
【関係団体・文化連盟・小中学生】
調査結果報告書

平成 30 年 10 月
大野城市
地域創造部コミュニティ文化課

もくじ

第1部 関係団体へのアンケート

調査概要	1
問1 団体の活動目的	2
問2 団体の活動規模の変化	4
問3 団体の活動内容の変化	5
問4 活動を行うにあたっての課題	6
問5-1 団体活動分野	7
問5-2 団体の活動場所	8
問6 芸術文化施策への満足度	9
問7 世代ごとの芸術文化活動の必要性	10
問8 具体的な施策の必要性	11
問9 芸術文化のまちづくりの参加意欲	12
問10 プランの期待	13
調査票	14

第2部 文化連盟へのアンケート

調査概要	18
問1 団体の活動目的	19
問2 団体の構成人数	21
問3 メンバーの主な年代	22
問4 団体の結成時期	23
問5 団体の活動分野	24
問6 団体の活動回数	25
問7 団体の活動場所	26
問8 活動成果を発表する機会	27
問9 活動の成果発表を行う場所	28
問10 アウトリーチ事業への取り組み	29
問11 ワークショップ事業への取り組み	30
問12 活動予算額	31
問13 活動費の資金源	32
問14 団体の活動規模の変化	34
問15 団体の活動内容の変化	35
問16 活動を行うにあたって課題	36
問17 芸術文化施策への満足度	37

問 18	世代ごとの芸術文化活動の必要性	38
問 19	具体的施策の必要性	39
問 20	芸術文化のまちづくりへの参加意欲	40
問 21	プランへの期待	41
調査票		43

第3部 小中学生へのアンケート

調査概要	48
問 1 属性	49
問 2 芸術文化の鑑賞	50
問 3 芸術文化の鑑賞場所	51
問 4 芸術文化と鑑賞しなかった理由	52
問 5 芸術文化の活動	53
問 6 芸術文化の活動場所	53
問 7 芸術文化の活動をしなかった理由	54
問 8 芸術文化の必要性	55
問 9 芸術文化の情報入手手段	56
問 10 芸術文化施策への満足度	57
問 11 芸術文化のまちづくりへの参加意欲	58
問 12 芸術文化のまちづくりへの期待	59
調査票	60

第 1 部 関係団体

第 1 部 関係団体へのアンケート

《調査概要》

1 調査対象

庁内関係団体 39 団体

PTA 連絡協議会
コミュニティ運営協議会（4 団体）
シニアクラブ連合会（27 団体）
大野城市陶芸会
大野城市国際交流協会
大野城市青少年リーダー研修会実行委員会
おおの大文字太鼓
（一社）大野城市にぎわいづくり協議会
社会福祉法人 大野城市社会福祉協議会
大野城市身体障がい者福祉協会

2 設問数

10 問

3 調査期間

平成 30 年 9 月 6 日～平成 30 年 9 月 25 日

4 調査方法

各団体の所管課から、各団体の代表者等へ意見を聴取。

5 回収結果

発送票	回収票	回収率
38	38	100%

貴団体について

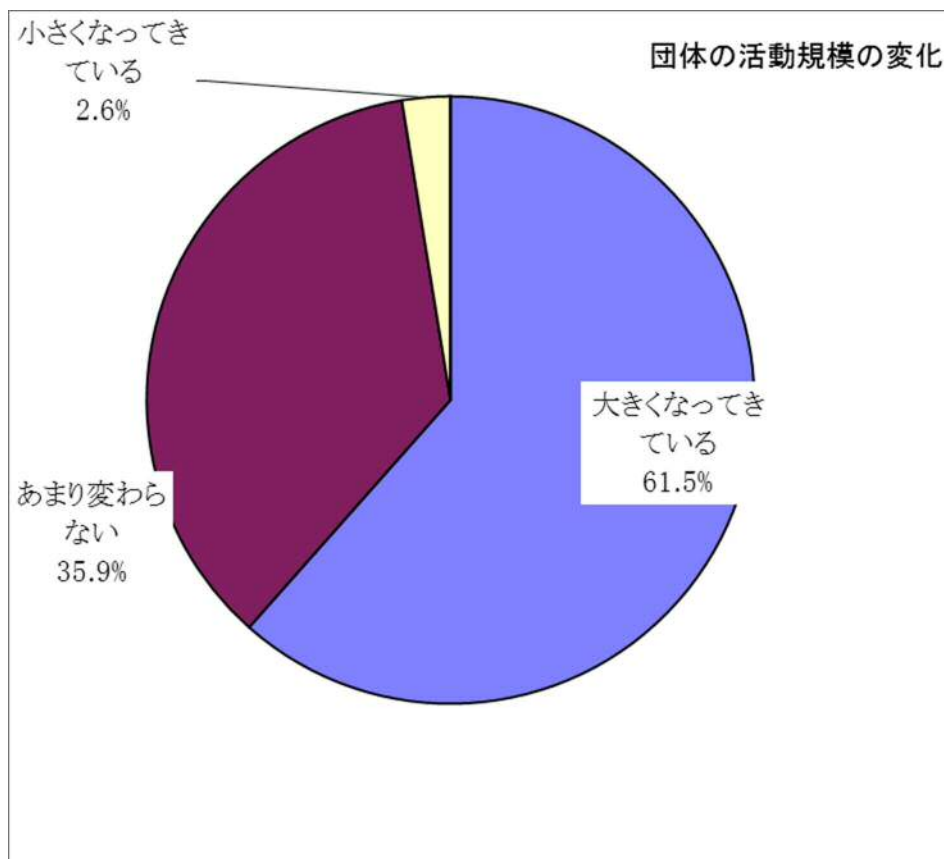
問 1 貴団体の活動目的を教えてください。(自由記述)

活動目的	団体名
■○東地区7区合同事業の実施 ○大野城市4コミュニティ同じ開催事業の実施 ○まちづくり事業 ■自助、公助、共助の3助の内、主に共助を念頭においた地域活動を行っており、7部会を持ちそれぞれの分野での現実活動に展開しています。又、高齢者事業においては、移動支援を目的とし、無料バス運行、移動販売、“ふれあい”食堂等の運営も行っています。 ■区及び各機関、団体、企業等の連携して、北地区の文化的で明るいまちづくりを推進することを目的とする。 ■大野城市中央地区の市民及び機関、団体等と連携して、市民みんなで文化的で明るく住み良いまちづくりの推進に寄与するために活動を行うことを目的とする。	コミュニティ運営協議会
■単位PTAの相互連絡を密にし、共通課題解決に努力すると共にPTA本来の使命達成を目的とする。	PTA連絡協議会
■詩吟を通して、教養・文化の向上を目指す ■皆仲良く集い ■全国老人クラブの主旨に準じている ■毎月誕生会→市出前講座、げんきかい、健康、映画、グランドゴルフ、ペタンク、フラダンス、カラオケ、詩吟、茶道、花いっぱい置物。研修旅行（春・秋）2回 1月新年会 歓迎会（4月） ■健康、友愛、奉仕 ■1. 高齢者の仲間づくり、共助により、安全安心な町づくりを行う。 2. 会員数の増加を図り、地域貢献活動を活発化する。 3. 特に地域内の環境防犯活動・交差点における交通見守り等を積極的に取り組んでいく。 4. ボランティア活動をより効果的に推進してゆく。 ■・見守り ・思いやり ・仲間作り ■高齢者の体力作り、仲間作り、教養・知識吸収。 ■健康増進、講演会、世代交流、親睦 ■会員及び未加入の当地区でのシニア層の方々との交流を深め、これからの健康な身体を作る事。 ■すべて同好会 ■目的は芸術文化でない、人づくり、仲間づくりの手段 ■宝満神社の清掃、憩の家及び周辺の清掃、防犯パトロール（徒歩） ■仲間を増やす ■元気で明るく仲良く ■仲間づくり ■区夏祭り参加、ふれあい広場参加、もちつき大会 ■笑って仲良く元気に生きる	シニアクラブ連合会

■高齢者のための活動です。（元気に楽しくなる団体です。）	大野城市陶芸会
■大野城市の国際化及び大野城市民の国際感覚の醸成に貢献することを目的にする。草の根レベルの地域に根ざして活動と世代をこえて国際交流できる場の提供。	大野城市国際交流協会
■大野城市に居住する青少年にさまざまな体験学習の機会を提供するとともに、青少年リーダー育成事業をより円滑に行うこと。	大野城市青少年リーダー研修会実行委員会
■日本の伝統芸術和太鼓を通じて、和の心、礼儀作法など、大野城市を中心に、子供達や小学校のクラブ、中学校の部活の指導や各地域での発表活動など行って、子供達の育成活動しております。	おおの大文字太鼓
■本協議会は、大野城市のにぎわいづくりに関する中核組織として、市内のあらゆる魅力を集約し発信すること、また、市民・事業者・関係団体・行政をつなぎ、大野城市の地域資源の魅力を最大限発揮した事業を展開することを通じて、市民間および市外住民を含めた人と人との交流促進、地域経済の活性化による、にぎわいあるまち大野城市の発展に寄与することを目的とする。	（一社）大野城市にぎわいづくり協議会
■社会福祉法に基づき、各市町にも設置された民間の社会福祉活動を推進することを目的とした民間組織です。	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会
■協会は、大野城市に居住する身体障がい者の相互扶助及び福祉厚生意欲の向上を目指し、身障者福祉の強化充実を図ることを目的とする。	大野城市身体障がい者福祉協会

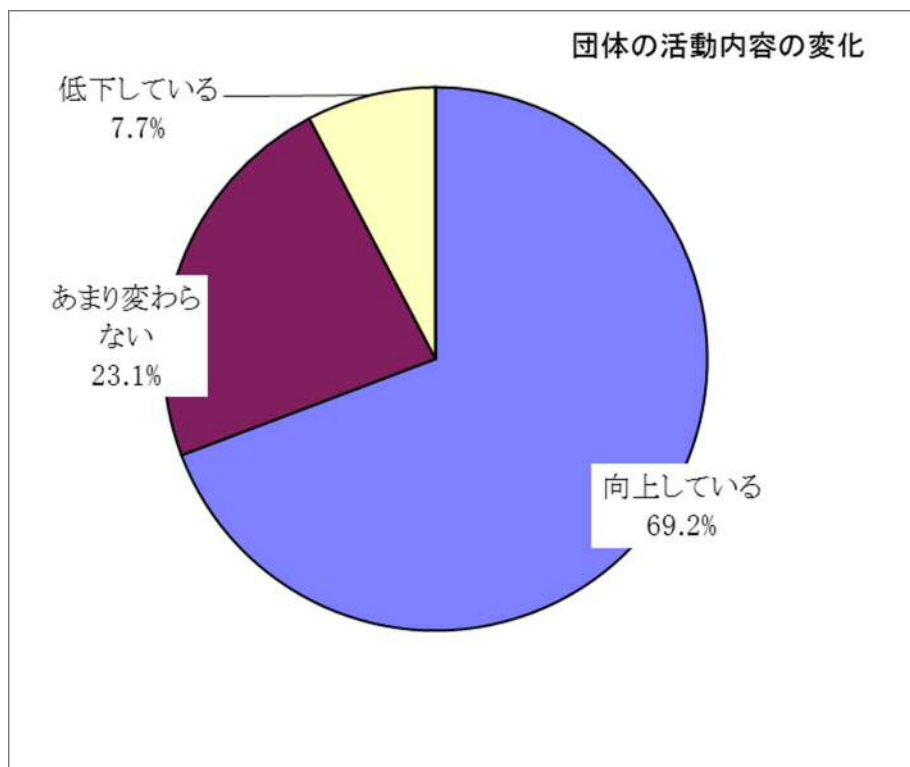
問2 貴団体は、発足当時と比較して、活動規模はどのように変化していますか。(1つに○をつけてください)

○「大きくなってきている」の割合が最も高く6割を超えているのに対し、「小さくなってきている」が2.6%と少ない割合になっている。



問3 貴団体は、発足当時と比較して、活動内容はどのように変化していますか。（1つに○をつけてください）

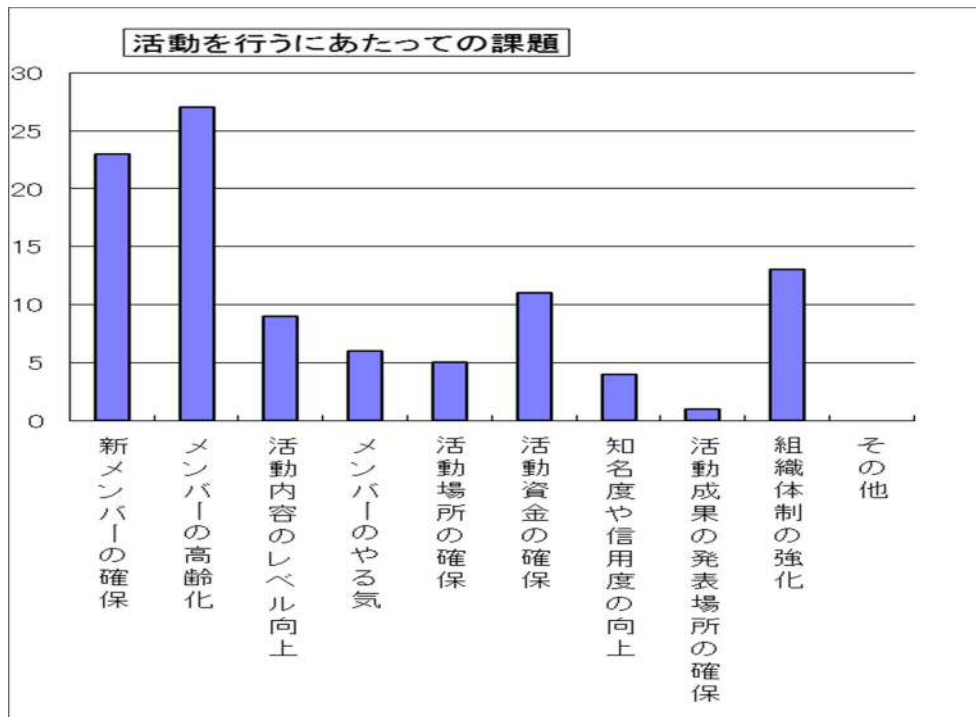
○「向上している」の割合が最も高く7割近くを占めているのに対し、「あまり変わらない」が7.7%と少ない割合になってます。しかし、「低下している」を活動規模の「小さくなってきている」と比較すると、若干割合が高くなっており、活動規模は小さくなっていないのに、活動内容は低下している団体が存在することがわかります。



問4 貴団体が活動を行うにあたって課題となっていることはどれですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○「メンバーの高齢化」、「新メンバーの確保」が高い数値を占めており、団体の人員・年代に課題があることがわかります。



芸術文化活動について

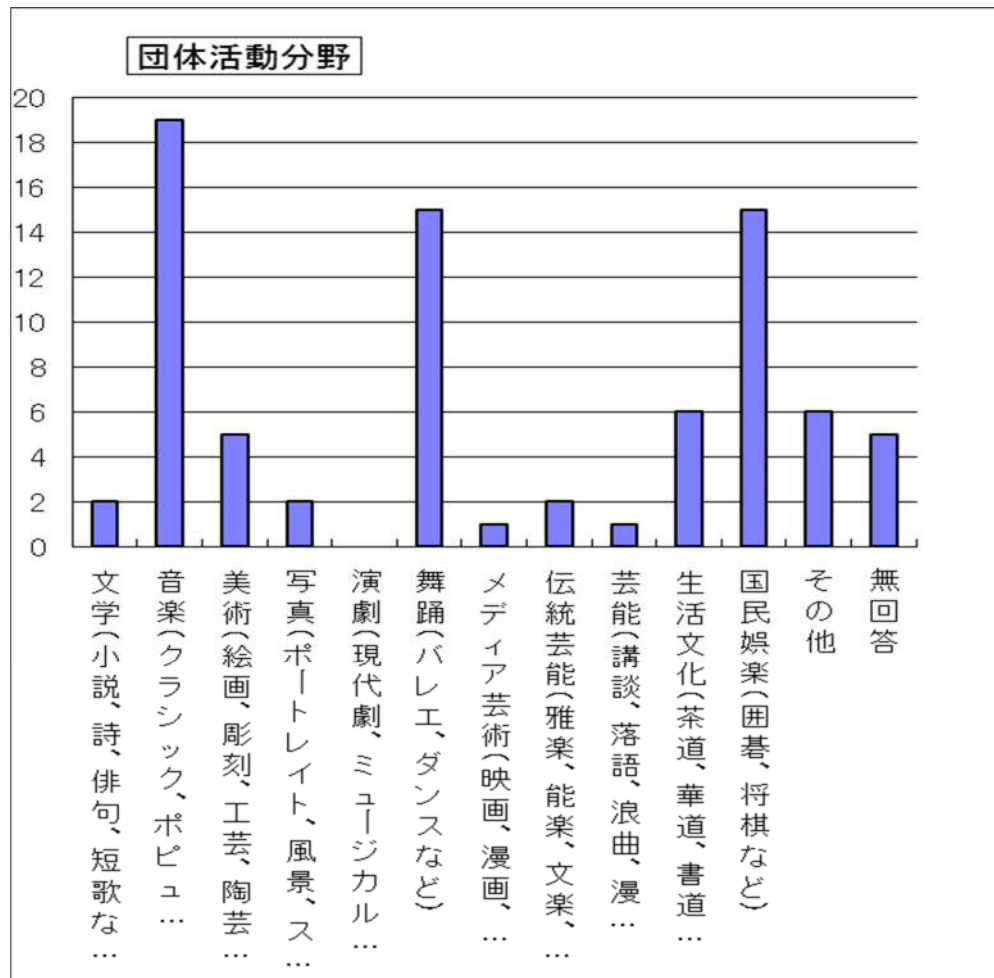
問5 貴団体は何らかの芸術文化活動を行われていますか。(1つに○をつけてください)

○39 団体のうち、31 団体が芸術文化活動を行っていると回答しています。

団体名	文化活動
PTA 連絡協議会	行っていない
コミュニティ運営協議会 (4 団体)	行っている
シニアクラブ連合会 (27 団体)	行っている (25 団体)
	行っていない (2 団体)
大野城市陶芸会	行っている
大野城市国際交流協会	行っている
大野城市青少年リーダー研修会実行委員会	行っていない
おおの大文字太鼓	行っている
(一社) 大野城市にぎわいづくり協議会	行っている
社会福祉法人 大野城市社会福祉協議会	行っていない
大野城市身体障がい者福祉協会	行っている

問５－１ 貴団体はどのようなジャンルの芸術文化活動を行われていますか。
 （あてはまるものすべてに○をつけてください）

○最も多い分野は「音楽」で、次いで、「舞踊」、「国民娯楽」と続いています。



《その他》

東コミ文化祭

文化祭、芸能祭等

芸能文化発表会（カラオケ、演舞）、作品展示
 （書、写真、アート等）

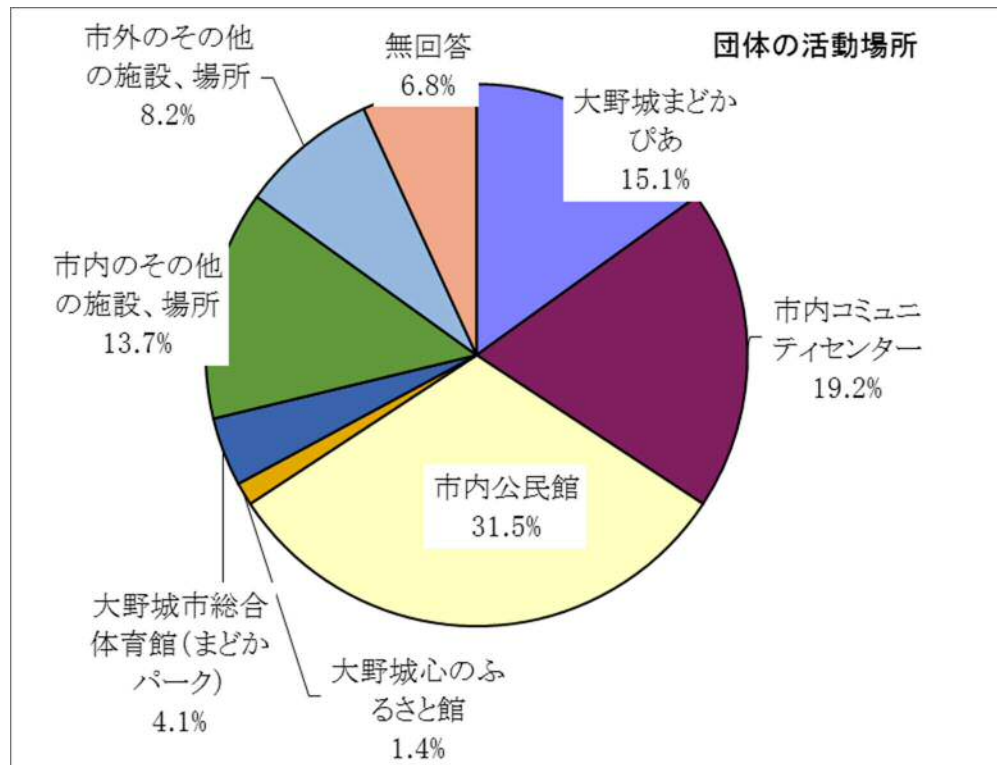
サークル部会の中に歌唱愛好会

詩吟、日本舞踊

外国の文化紹介（講演会、民族舞踊など）

問５－２ 貴団体が日頃芸術文化活動を行う場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

○市内施設の利用が８割を超えており、市内の団体は市内の施設を多く利用していることがわかります。また、「その他」の内容を見ると、成果発表の場として、市外の施設を利用していることがうかがえます。



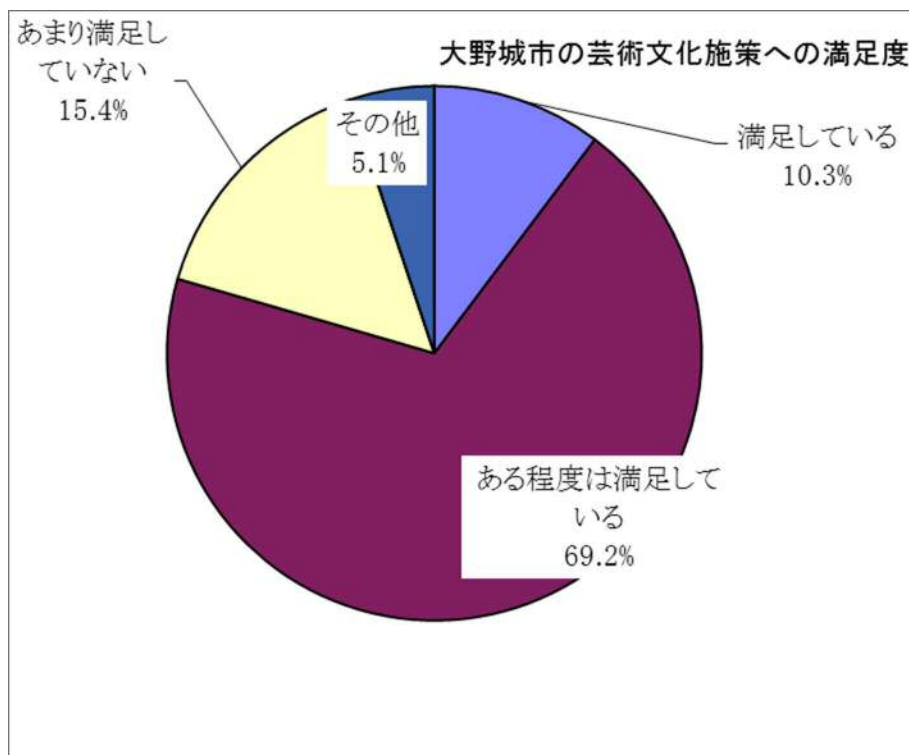
《その他の施設、場所》

いこいの家
 高齢者生きがい創造センター
 公共の場所
 大野城市社会福祉協議会
 公民館
 友人宅
 福岡市の団体に所属
 老人憩の家
 各区の夏祭などとケアハウス、病院
 和太鼓福岡県コンサート（嘉穂劇場）など

大野城市の芸術文化の将来について

問6 貴団体では、大野城市の芸術文化施策に満足していますか。（1つに○をつけてください）

○「ある程度満足している」と「満足している」を合わせると8割を超えており、高い割合となっています。



《あまり満足していない、満足していない理由》

よく分らない。本組織との関与があまりない。

実態を知らない、市の施策を知らない。あてにしていない。

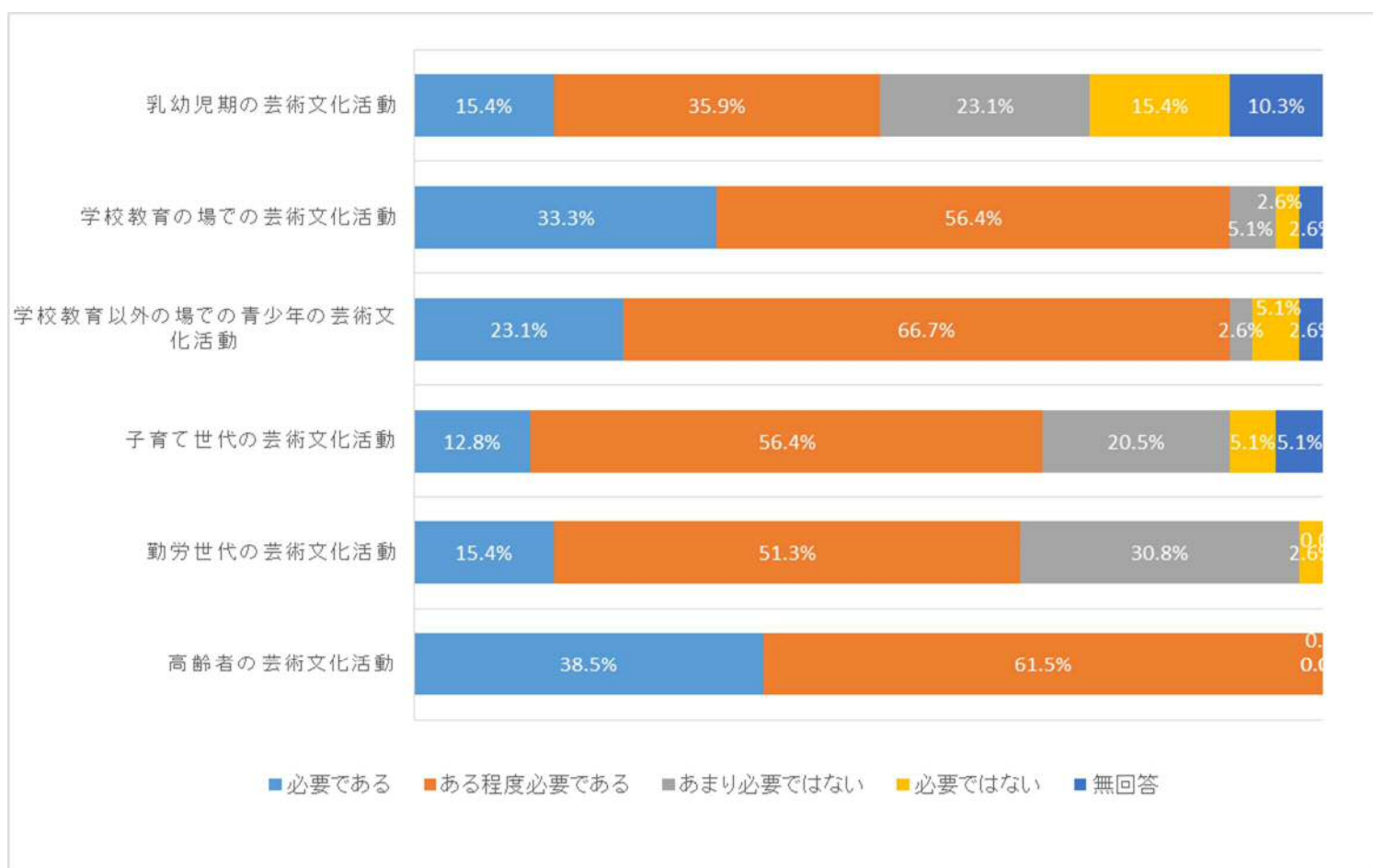
出演者が大体同じグループである。

指導者が、ボランティアの方や、仕事として有る方など色々

市民の活動の場が少ない、場所の確保が難しい。

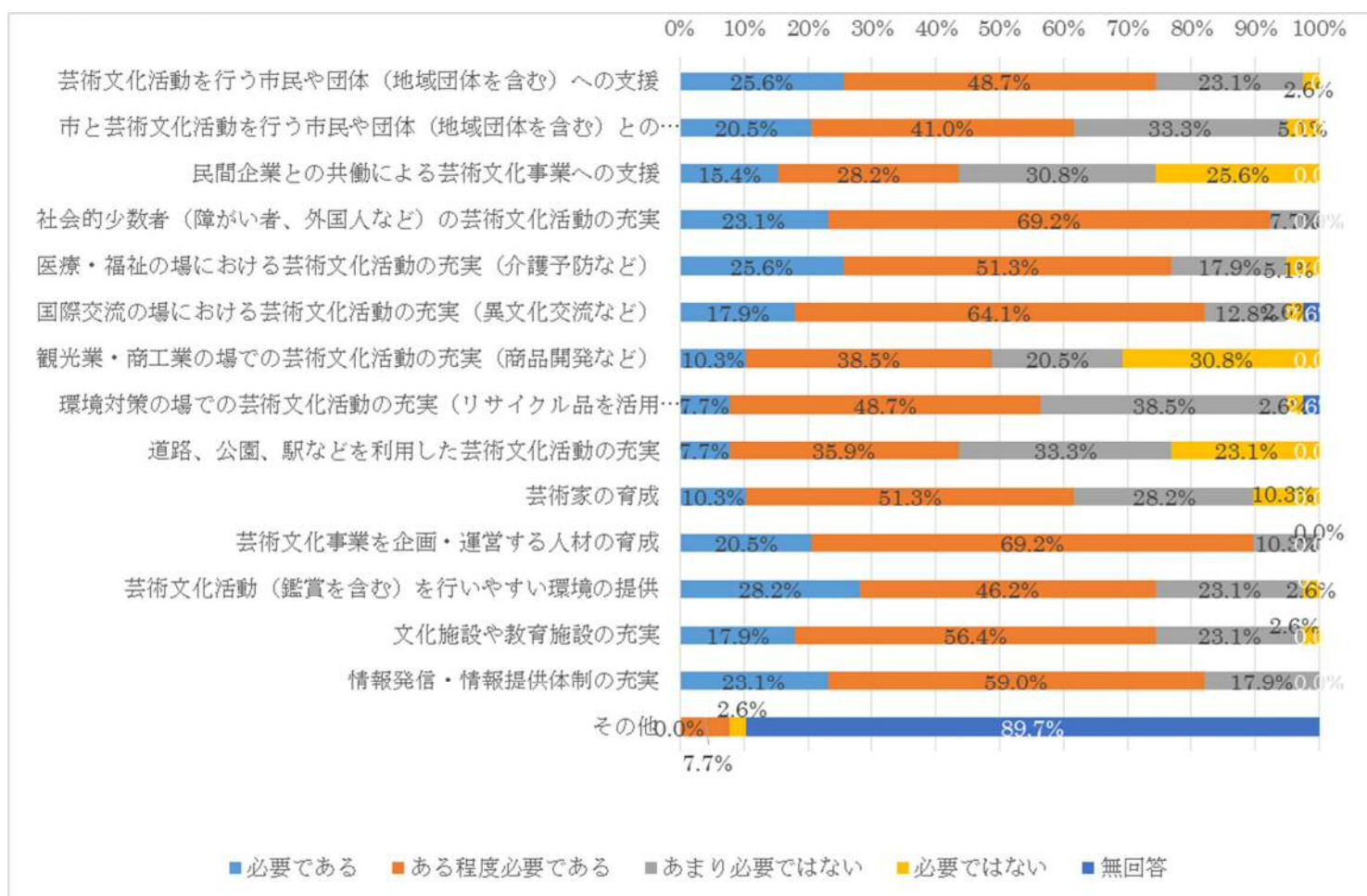
問7 世代ごとに、芸術文化活動の充実がどの程度必要だと思いますか。
(それぞれ1つに○をつけてください)

○「必要である」「ある程度必要である」を合わせると、「高齢者の芸術文化活動」が100%で、最も高くなっている。次いで、「学校教育の場での芸術文化活動」、「学校教育以外の場での芸術文化活動」が続いており、高齢者や子どもに対する芸術文化活動を充実することが求められていることがわかります。



問8 以下の具体的な施策について、どの程度必要だと思われますか。（それぞれ1つに○をつけてください）

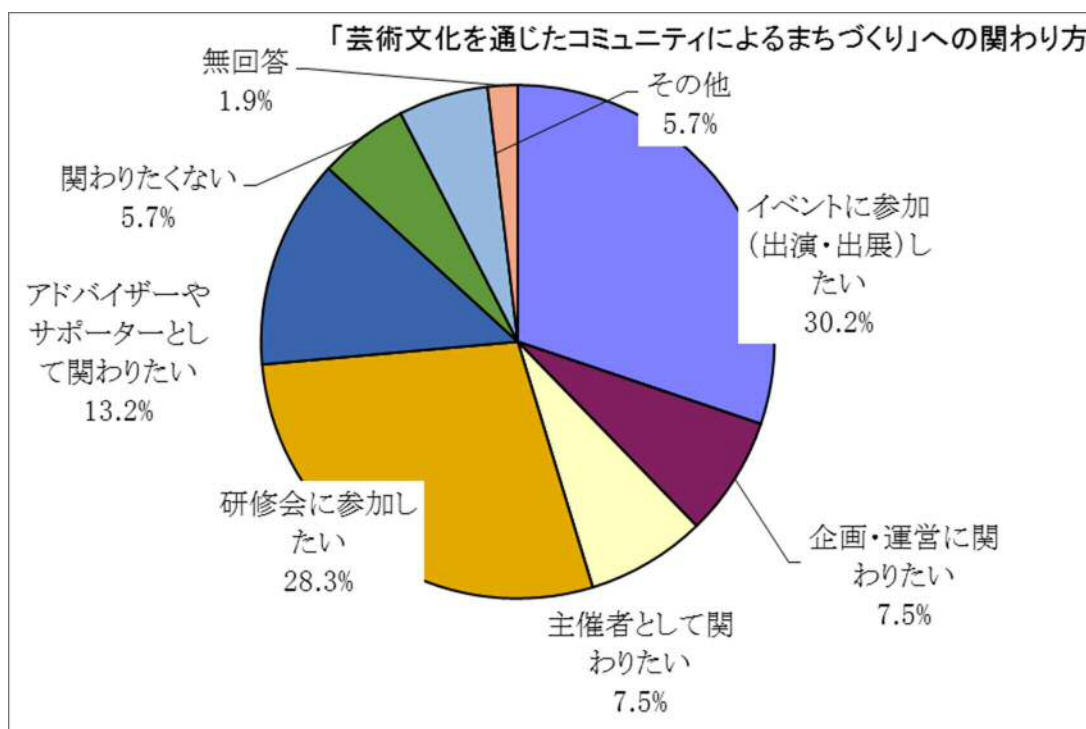
- 「ある程度必要である」「必要である」を合わせると、「社会的少数者の芸術文化活動の充実」が92.3%で最も高くなっています。
- 「必要である」だけで比較すると、「芸術文化活動を行いやすい場の提供」が最も高く、次いで、「医療・福祉の場における芸術文化活動の充実」、「社会的少数者の芸術文化活動の充実」、「情報発信・情報提供体制の充実」と続いています。



問9 貴団体では、今後、「芸術文化を通じたコミュニティによるまちづくり」にどのような形で関わりたいですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

○「イベントに参加したい」の数値が最も高くなっており、次いで「研修会に参加したい」が続いています。

○何らかの形で参加したいと思っている団体が9割近くを占めています。



《その他》

いそがしい。

国際交流の立場から、かかわって行きたい。異文化交流（踊り、料理、スポーツ等）のアレンジ。

イベントの参加案内があれば呼びかけをし参加を促すことは行いたい。

中学生リーダーズクラブやそれいけ青年組がまどかフェスティバルなどに出店しているが、同様の形で関わりを継続していきたい。

問 10 「(仮称) 大野城市芸術文化振興プラン」に期待することを教えてください。(自由記述)

■現在の仕事に関して、何らかの用務で関わりたい。

■芸術や伝統文化、芸能は日本で生まれ育った者が継承し、次世代、後世に引き継ぐべきものであり、便利な社会、情報をいつでも取得できる現代社会で忘れられてしまいがちなものになっている気がする。日本の芸能文化も時代とともに変化していくものだが、日本古来の継承、保存すべきものは、児童期から身近なものとして触れてもらい、外国人に誇りをもって伝えられる人づくり、まちづくりを期待したい。

■当会の会員の高齢化により、参加に限りがあります。これからの目的に非常に必要と存じますので会員の増強を計りたいと存じます。

■芸術文化を広く高める。市民がこのプランに参加しやすい様願う。

■芸術文化振興プランが歩き出し、各文化を通して、世代をこえたコミュニケーションが広がることを期待。コミュニケーションの広がり、大野城市の「住みやすい街」のイメージを加速する。「人」がつながって行くことに期待する。

■出来るだけ、未成年者や、若い方々に、日本の伝統芸術を体験して受け継いで貰いたい。

■大野城市には、各種団体が様々な活動をおこなわれていますが、一市民の活動の場が見出せないのが現状です。またイベントを企画運営していく中で、施設利用がしにくいなど施設の活用が出来ていない(協力・連携が取れていない)のではと感じられます。ある一定の規約は必要としても、何のためにその事業をおこなっているのかを考慮し、もっと利用しやすい環境づくりや協議の場を設ける事などを誘導する、また様々な分野が繋がるような交流の場の提供に期待します。

■社会的少数者(障がい児・者、外国人など)の芸術文化活動の充実に向けた官民共働での取り組みの充実を期待します。

■振興プランを通じて市民の多くが恩恵に与える機会が増えれば、市民みんなが心豊かに明るく希望に満ちた生活の資となる事を期待します。

芸術文化に関するアンケート

【回答方法】

- ① 回答は質問にしたがって、あてはまるものの番号に○をつけてください。
- ② 質問ごとに「1つ」「あてはまるものすべて」などの指定がある場合は、その指定に従って回答してください。また、質問によっては、回答した理由を記載するところもありますので、()の中に回答理由を簡潔に記入してください。
- ③ 選択肢中の「その他」に○をした場合には、()の中に具体的内容を記入してください。

団体名

貴団体の活動について

問1 貴団体の活動目的を教えてください。（自由記述）

問2 貴団体は、発足当時と比較して、活動規模はどのように変化していますか。

（1つに○をつけてください）

1. 大きくなってきている 2. あまり変わらない 3. 小さくなってきている

問3 貴団体は、発足当時と比較して、活動内容はどのように変化していますか。

（1つに○をつけてください）

1. 向上している 2. あまり変わらない 3. 低下している

問4 貴団体が活動を行うにあたって課題となっていることはどれですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | | | |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 新メンバーの確保 | 2. メンバーの高齢化 | 3. 活動内容のレベル向上 |
| 4. メンバーのやる気 | 5. 活動場所の確保 | 6. 活動資金の確保 |
| 7. 知名度や信用度の向上 | 8. 活動成果の発表場所の確保 | |
| 9. 組織体制の強化 | 10. その他 () | |

芸術文化活動について

問5 貴団体は、何らかの芸術文化活動を行われていますか。

(1 つに○をつけてください)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

問5-1 問5で「1. 行っている」と回答した方にお尋ねします。

貴団体は、どのようなジャンルの芸術文化活動を行われていますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 文学（小説、詩、俳句、短歌など）
2. 音楽（クラシック、ポピュラー、合唱など）
3. 美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）
4. 写真（ポートレート、風景、スナップ写真など）
5. 演劇（現代劇、ミュージカルなど）
6. 舞踊（バレエ、ダンスなど）
7. メディア芸術（映画・漫画・アニメなど）
8. 伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など）
9. 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）
10. 生活文化（茶道、華道、書道など）
11. 国民娯楽（囲碁、将棋など）
12. その他（ ）

問5-2 問5で「1. 行っている」と回答した方にお尋ねします。

貴団体が、日頃芸術文化活動を行う場所はどこですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 大野城まどかぴあ | 2. 市内コミュニティセンター |
| 3. 市内公民館 | 4. 大野城心のふるさと館 |
| 5. 大野城市総合体育館（まどかパーク） | |
| 6. 市内のその他の施設、場所（ | ） |
| 7. 市外のその他の施設、場所（ | ） |

大野城市の芸術文化の将来について

問6 貴団体では、大野城市の芸術文化施策に満足していますか。

(1つに○をつけてください)

1. 満足している
2. ある程度は満足している
3. あまり満足していない（理由：_____）
4. 満足していない（理由：_____）
5. その他（_____）

大野城市が、今後「芸術文化を通じたコミュニティによるまちづくり」を推進していくために、必要なことについてお尋ねします。

問7 世代ごとに、芸術文化活動の充実がどの程度必要だと思われますか。

(それぞれ1つに○をつけてください)

		必要である	ある程度必要である	あまり必要ではない	必要ではない
1	乳幼児期の芸術文化活動	1	2	3	4
2	学校教育の場での芸術文化活動	1	2	3	4
3	学校教育以外の場での青少年の芸術文化活動	1	2	3	4
4	子育て世代の芸術文化活動	1	2	3	4
5	勤労世代の芸術文化活動	1	2	3	4
6	高齢者の芸術文化活動	1	2	3	4

問8 以下の具体的な施策について、どの程度必要だと思われますか。

(それぞれ1つに○をつけてください)

		必要である	ある程度必要である	あまり必要ではない	必要ではない
1	芸術文化活動を行う市民や団体（地域団体を含む）への支援	1	2	3	4
2	市と芸術文化活動を行う市民や団体（地域団体を含む）との共働	1	2	3	4
3	民間企業との共働による芸術文化事業への支援	1	2	3	4
4	社会的少数者（障がい者、外国人など）の芸術文化活動の充実	1	2	3	4
5	医療・福祉の場における芸術文化活動の充実（介護予防など）	1	2	3	4
6	国際交流の場における芸術文化活動の充実（異文化交流など）	1	2	3	4
7	観光業・商工業の場での芸術文化活動の充実（商品開発など）	1	2	3	4
8	環境対策の場での芸術文化活動の充実（リサイクル品を活用した工作など）	1	2	3	4
9	道路、公園、駅などを利用した芸術文化活動の充実	1	2	3	4
10	芸術家の育成	1	2	3	4

11	芸術文化事業を企画・運営する人材の育成	1	2	3	4
12	芸術文化活動（鑑賞を含む）を行いやすい環境の提供	1	2	3	4
13	文化施設や教育施設の充実	1	2	3	4
14	情報発信・情報提供体制の充実	1	2	3	4
15	その他（ ）	1	2	3	4

問9 貴団体では、今後、「芸術文化を通じたコミュニティによるまちづくり」にどのような形で関わりたいですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

1. イベントに参加（出演・出展）したい 2. 企画・運営に関わりたい 3. 主催者として関わりたい 4. 研修会に参加したい 5. アドバイザーやサポーターとして関わりたい 6. 関わりたくない （理由： ） 7. その他 （ ）
--

問10 「（仮称）大野城市芸術文化振興プラン」に期待することを教えてください。
（自由記述）

--

質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。

第2部 文化連盟

第2部 文化連盟へのアンケート

《調査概要》

1 調査対象

大野城市文化連盟に所属する 77 団体

2 設問数

21 問

3 調査期間

平成 30 年 9 月 10 日～平成 30 年 9 月 21 日

4 調査方法

文化連盟において、アンケート用紙を配布。回収は郵送および窓口で実施。

5 回収結果

発送票	回収票	回収率
77	43	55.8%

貴団体について

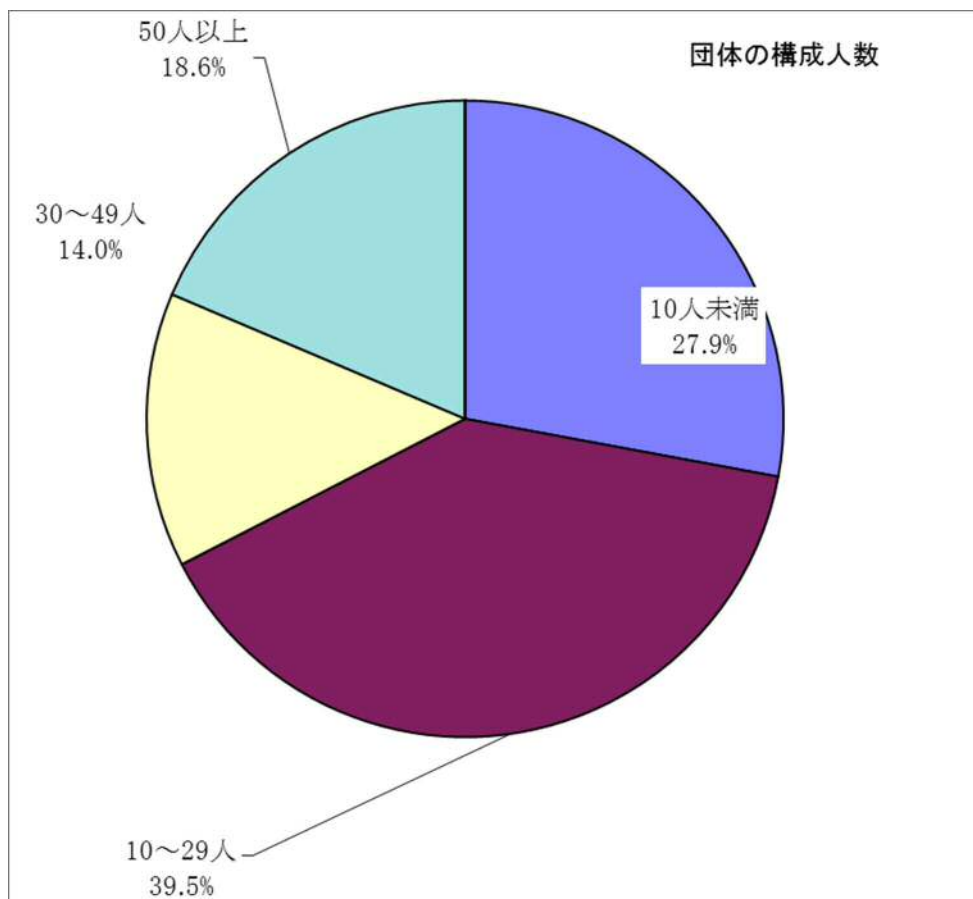
問 1 貴団体の活動目的を教えてください。(自由記述)

- 水墨画を学び、会員相互の親睦を図ること
- 日本古来の伝統芸能として、昭和期の祝事には謡曲が必ず披露されたものですが、平成期には祝事や地域交流の環境変化に伴い祝謡が少なくなっている。大野城市では、平成始めまで謡曲同好会は8団体100名以上の会員であったが、指導者、会員の高齢化や新規入会者が少ないため衰退している。現在は会員の健康と伝統芸能の保存と伝承に努めている。
- 子供達にダンスを通して、楽しさはもちろん協調性、努力をする姿勢、新しい自分の可能性の発見、舞台に立つことでの精神面の成長等、個々の個性や人間性を育てるきっかけを作りたい。
- 個人の芸の向上と親睦を深めお年寄りへ憩いのひと時を提供し上大利文化の高揚を図る。老人ホーム・デイサービス等での公演を主体に運営する。
- 伝統文化としての華道をこの土地に次世代の人々に残していきたい。季節の花々を入院中の入居者、子ども達、身体障がい者の方々に一時でも心が慰められたらと思う。
- 折り紙をとおして、皆さまとの交友をはかりたいと思っています。
- 吟剣詩舞道の普及と会員相互の親睦。市民文化の向上と情操を培いながら、礼と節を重んじる事を目的とする。
- 謡曲を楽しむ。
- 音楽の中で、特にJAZZや映画音楽を中心に演奏しており、皆さんに気軽に楽しんで頂く事を、コンセプトとし、近郊のイベントに多数参加しています。
- 大野城物語の伝承のサポート。祭りなど華をそえる。龍踊りの普及
- 私共の団体は働いている方が多く、趣味として三味線をされていて、活動するに当たり会社を休むということで、最小限の活動で頑張っています。
- 子供達へのバレエ指導。バレエを通して、素直に学ぶ心、挑戦する前向きな姿勢、感謝の気持ちを持つなどを伝えています。
- 書の指導
- 老若男女、誰でも気軽に楽しめる活動が出来、体全体（特にお腹）から声を出し、健康、ストレス発散の為
- 合唱を通して、異年齢集団における協力やみんなで心を合わせる大切さを学ぶ。ハーモニーを通して、調和を学び、みんな1つのものを作りあげる達成感、喜びを味わう。
- 文化交流 健康そして人の和、絆を大切にボランティア・イベントを目標として過ごしていきたい。
- 舞踊（日舞・民舞等）の発展、技術の向上
- 「民謡・端唄に伴する太鼓のひびき」をテーマに、伝統文化の普及、活動を通じ、会員相互の向上と親睦を図る。併せて他の伝統文化団体との交流を図り、地域文化の発展向上に努める。
- まどかぴあ生涯学習センターで、月2回夜の講座で茶道の教室を開いています。文化祭等でお茶席を担当し、たくさんのお客様にお茶を提供しています。日本の伝統文化であるお茶を少しでも、親しんでいただく努力をしたいと思います。
- 新体操をとおして様々な経験をする
- 中国からの漢詩を、日本人独自の感性で曲節を作譜して、詩吟という日本の伝統文化を作り上げ各流派、各会派で少しずつ個性を出し今日迄発展させ、更にそれに身体と扇で表現をする詩舞という形が定着。錦城流は特に詩文を第一に、作者の魂をいかに声と身体で訴えることができるかを追求し、感性を磨き、心の豊かさを育むことを目的に日々精進している。
- 年に、3～4回の発表会 地域の活動に参加

- 健康の為に週に1日舞踊のけいこをしている
- 大正琴の演奏技術の向上
- ダンスを通じ、心身の鍛錬と文化の向上を願い、会員の親睦を図る。 ・地域の行事に積極的に参加し、市民に広く普及させる。
- フラダンスを通じて広く地域の方々との交流を深める事で活動の拡大につながると考え、健康維持を第一の目的とし、楽しく活動しています。
- 1. 「明るく、楽しく、元気な趣味の会」をモットーとする。 2. 「吟詠の向上」と「健康増進」を図る。好質環の確立（腹式発声練習→上達→健康→また練習） 3. 「礼と節」に心掛け「教養」を高める。 4. 「地域文化の向上」に努める。
- 邦楽全般（三味線、鳴物、唄）を練習あるいは、お稽古をしている市民の皆様のあつまりで発表の場（機会）を作る。
- 生徒さん達が年取っても楽しく体を動かし、寝たつきりにならない様健康にすごして行くように頑張っていきたい。
- ダンスを通して、身体作りと友達（他校）と仲良く出来る事
- 空手発祥の地沖縄県の伝統空手道（沖縄県指定無形文化財）の普及、発展のため。
- 健康増進 体力向上 成人病予防 ストレス解消 ダイエット他
- 青少年の健全育成と技の向上の為。地域のイベントや博多どんたく、老人ホームの慰問
- 正しく美しい文字を普及 楽しくけいこする
- ・和太鼓の良さを広める ・まちづくり活動を盛り上げる
- 吹奏楽を愛好し、管、打及び弦楽器の演奏を楽しむ社会人及び学生で構成し、演奏活動を通して相互の親睦を深めると共に、周辺地域の文化向上に寄与することを目的とする。
- 社交ダンスの底辺を拓ける。
- 表千家のお茶を修復し、楽しむ。
- ボランティア

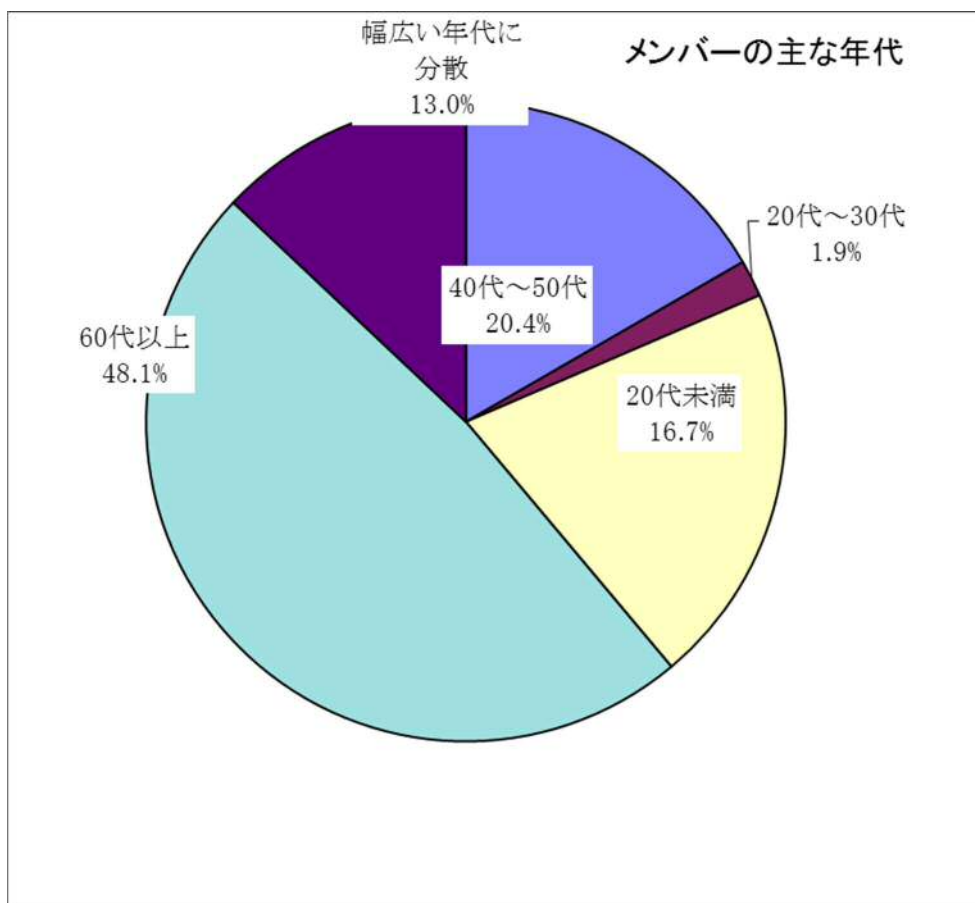
問2 貴団体の構成人数を教えてください。（1つに○をつけてください）

○「10～29人」の割合が最も高く、次いで「10人未満」が高くなっており、多くの人数が加入している団体は少ないことがわかります。



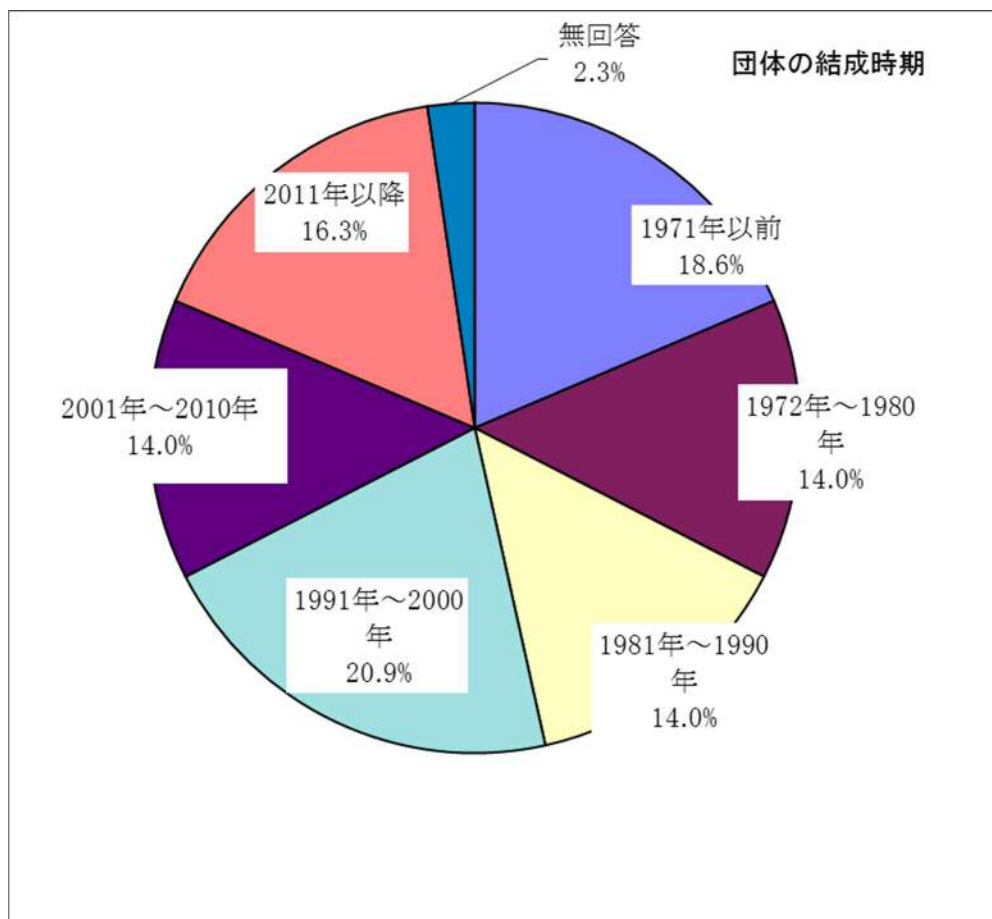
問3 貴団体のメンバーの主な年代を教えてください。（最も合う年代に○をつけてください。（2つまで回答可です。））

○「60代以上」が5割近くを占めており、高齢の方が多く加入されていることがわかります。



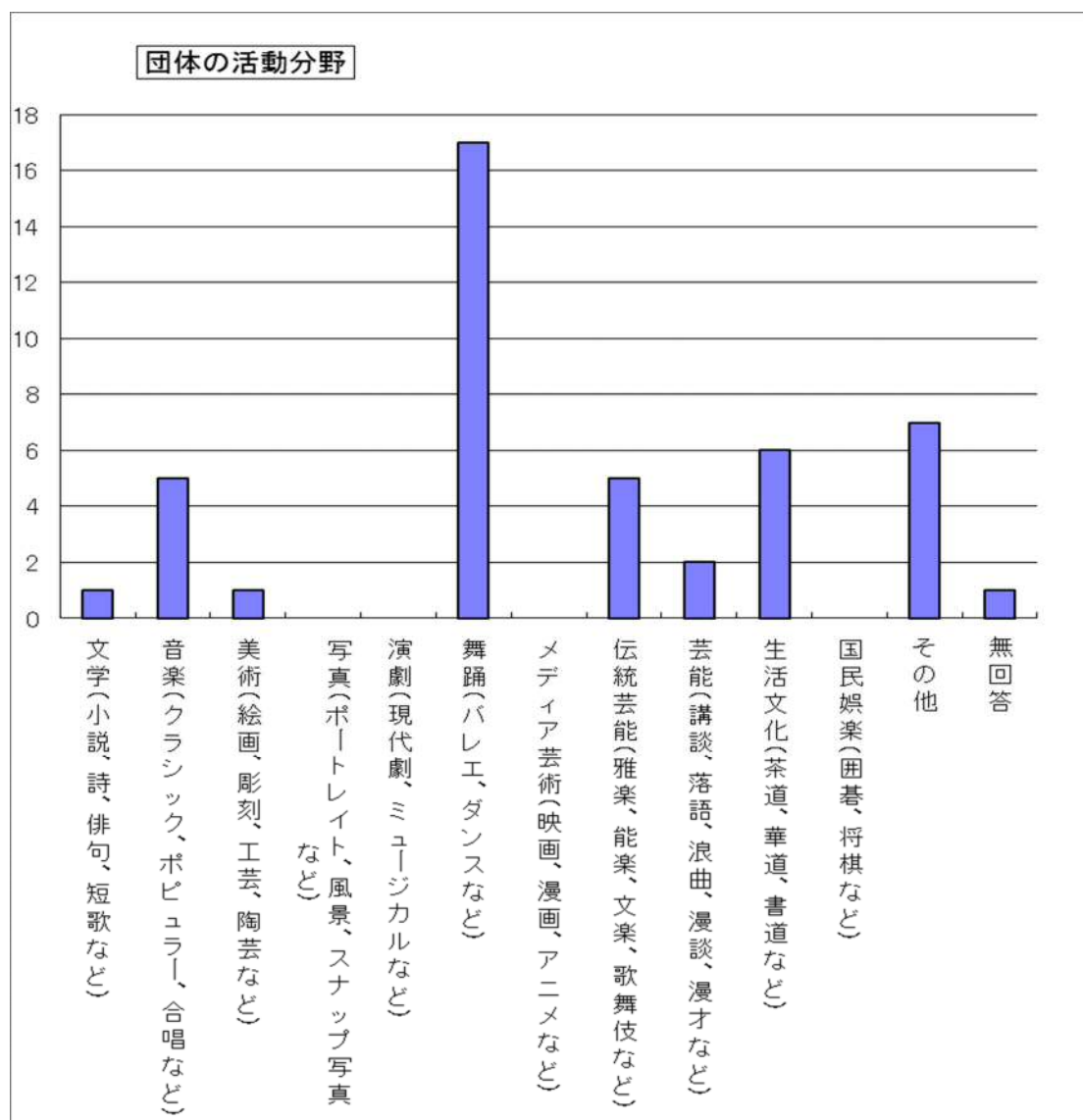
問4 貴団体の結成時期を教えてください。（1つに○をつけてください。）

○「1991年～2000年」の割合が最も高くなっています。次いで「1971年以前」が18.6%となっており、創設50年近くにもなる歴史ある団体が多く加入していることがわかります。



問5 貴団体は、どの分野の芸術文化活動を行われていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○「舞踊」のが最も高い数値となっています。

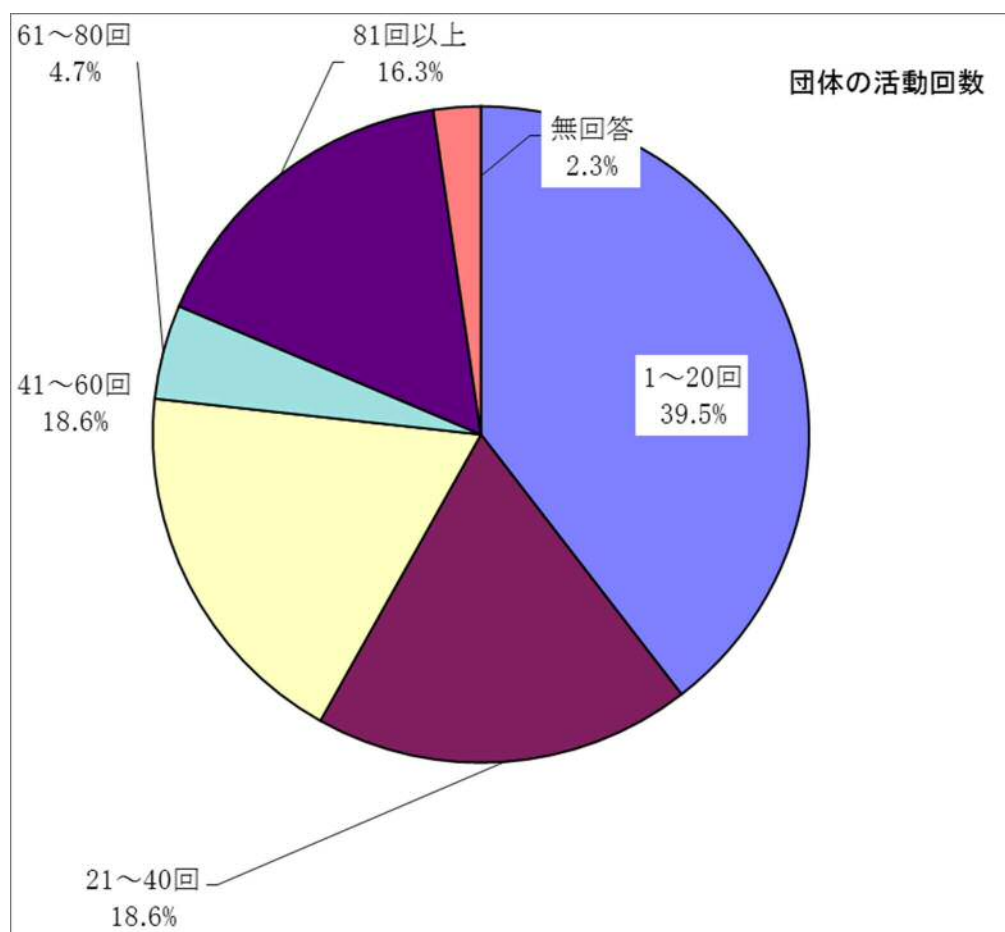


《その他》

大正琴、フラダンス等広範囲にメンバーを組んでいる
民謡三味線
民謡・端唄の鳴り物(太鼓、鼓他)
吟詠(詩吟)
伝統文化空手
和歌

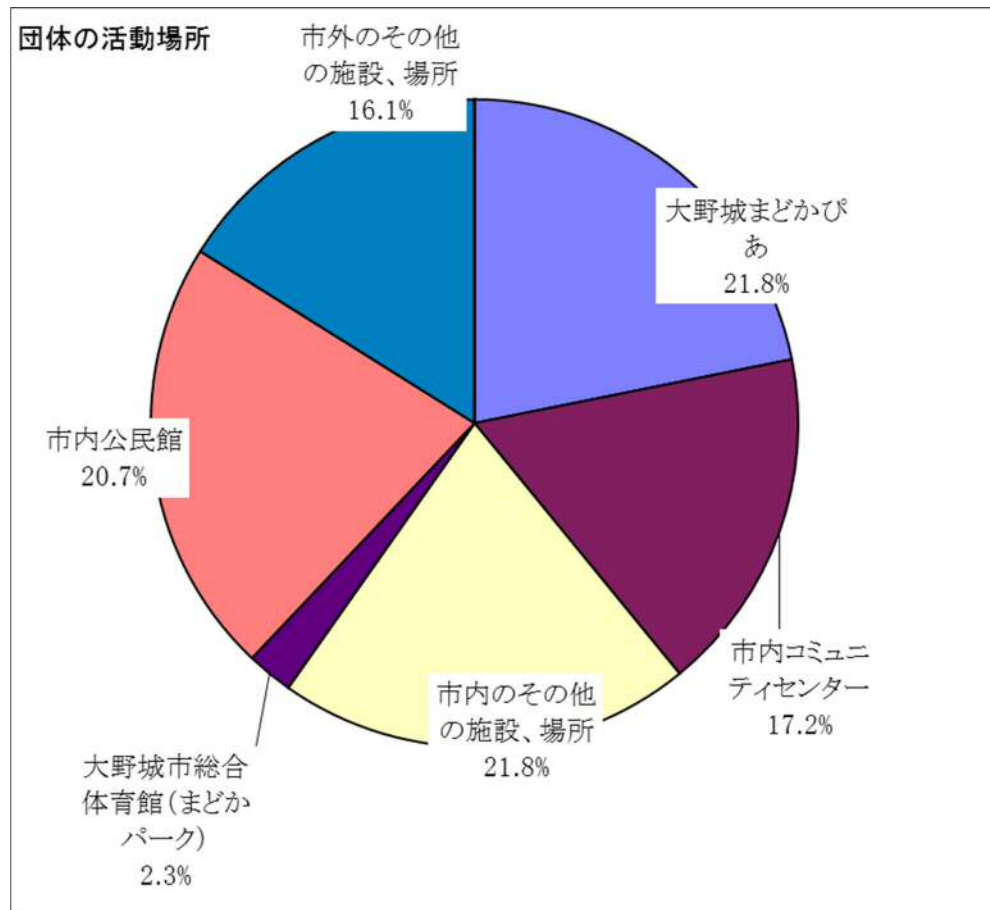
問6 貴団体は年間でどのくらい活動されていますか。(1つに○をつけてください)

○「1～20回」の割合が最も高く、月に1回程度の活動回数の団体が多いことがわかります。また、「81回以上」が16.3%と3番目に高く、団体によって活動回数は様々であることがわかります。



問7 貴団体が日頃芸術文化活動を行う場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○「大野城まどかぴあ」と「市内のその他の施設、場所」が同率で最も高くなっています。「その他の施設」とは、指導者の自宅や教室が多いです。



《その他の施設、場所》

アミカス、ライブハウス

広場（どこでも）

太宰府市、つつじヶ丘公民館、都府楼南公民館、筑紫野市生涯学習センター

自社教室、フォーレ音楽院

平田裕子バレエアカデミー当スタジオ

アニモスポーツクラブ

シルバー人材センター、ももちパレス、高齢者介護施設

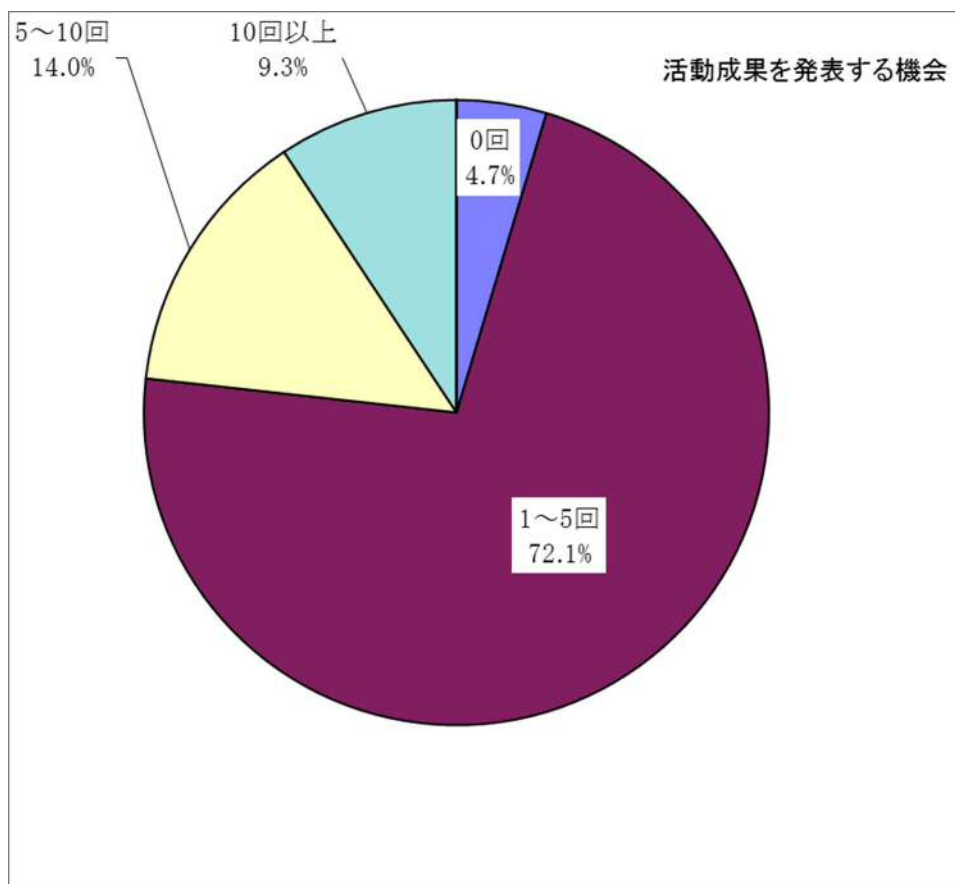
熊本市、福岡市中央区高砂、福岡市民会館、サンパレス、南区市民センター

久留米シティプラザ、梅林寺、デイサービス

小学校体育館、悠生園、公民館、商工会

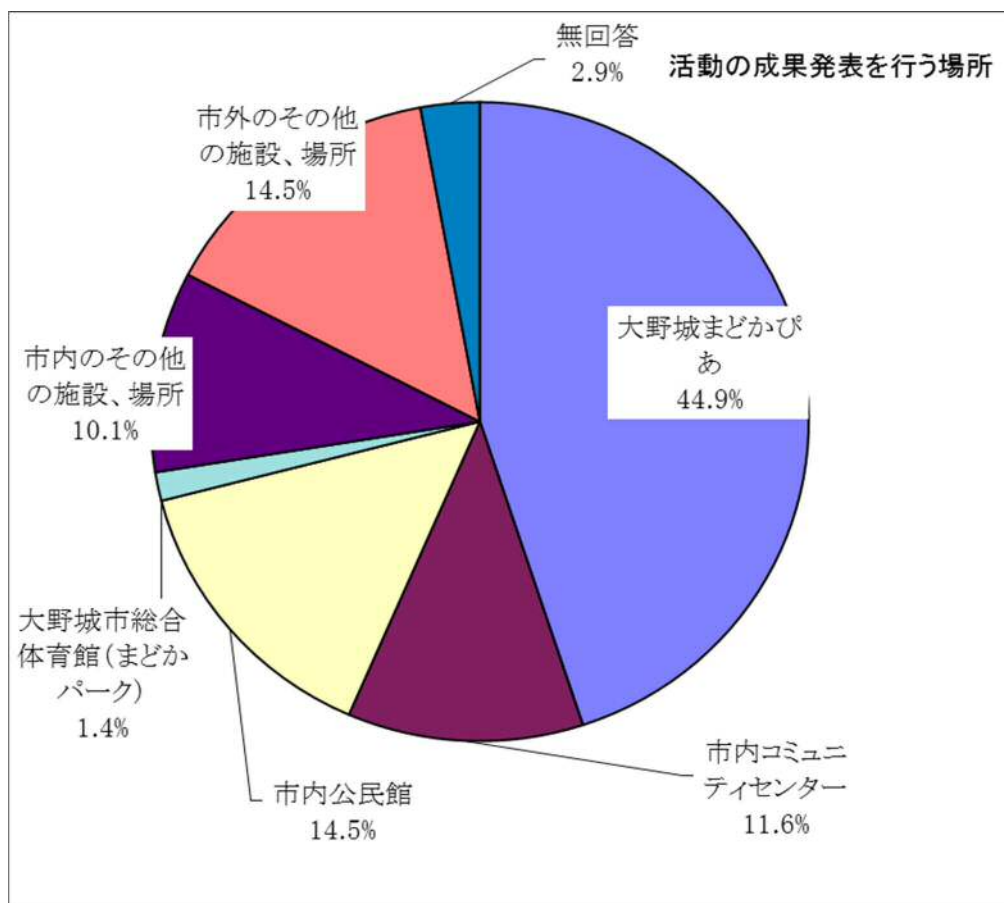
問8 貴団体が活動の成果発表を行う機会は1年間にどのくらいありますか。
(1つに○をつけてください)

○「1～5回」の割合が最も高くなっています。また、「0回」の割合は4.7%となっており、成果発表を行う機会のない団体が複数存在していることがわかります。



問9 貴団体が活動の成果発表を行う場所はどこですか。(1つに○をつけてください)

○「大野城まどかぴあ」の割合が最も高く、5割近くを占めています。また、市内の施設を全て合わせると8割を超えており、成果発表を行う場としては、市内の施設が多く使われていることがわかります。



《その他の施設、場所》

福岡県立美術館

下大利駅前広場、祭事の公演など

大文字広場

アクロス福岡、プラムカルコア太宰府

福岡の体育館

福岡市民会館、南区市民センター

久留米シティプラザ、クローバープラザ他

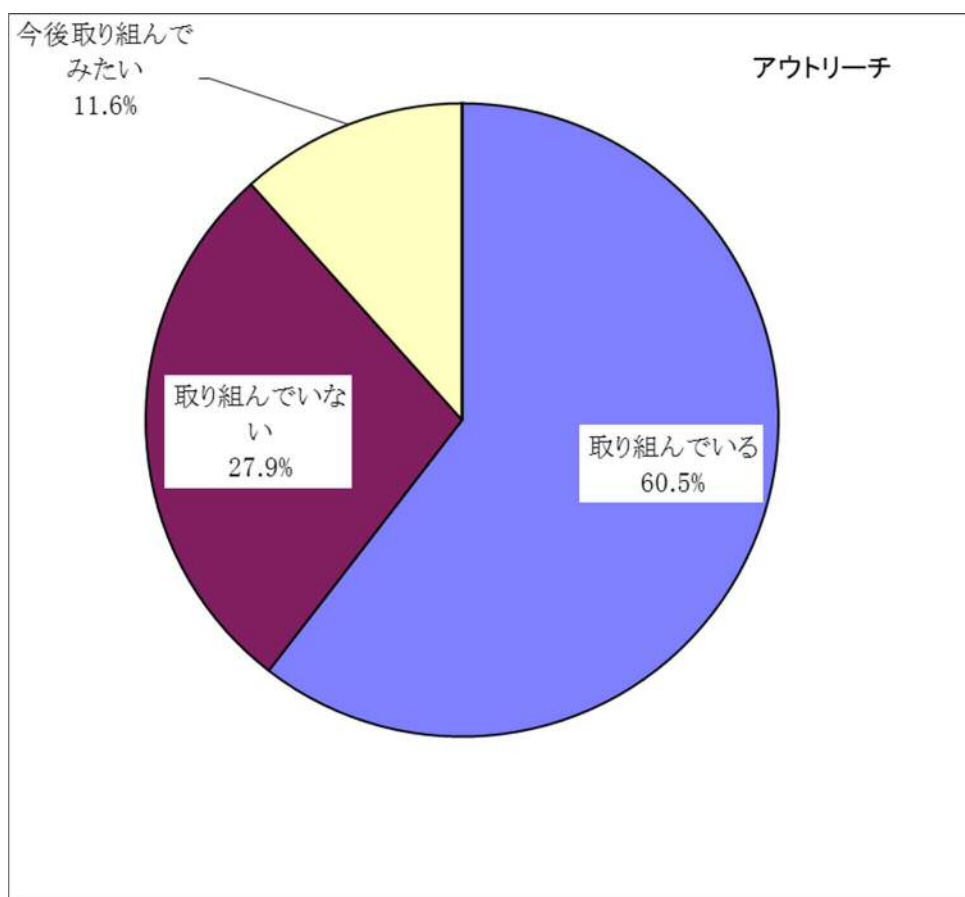
東区、なみきスクエア、北九州市

大野城イオン、乙金イオン

海ノ中道海浜公園

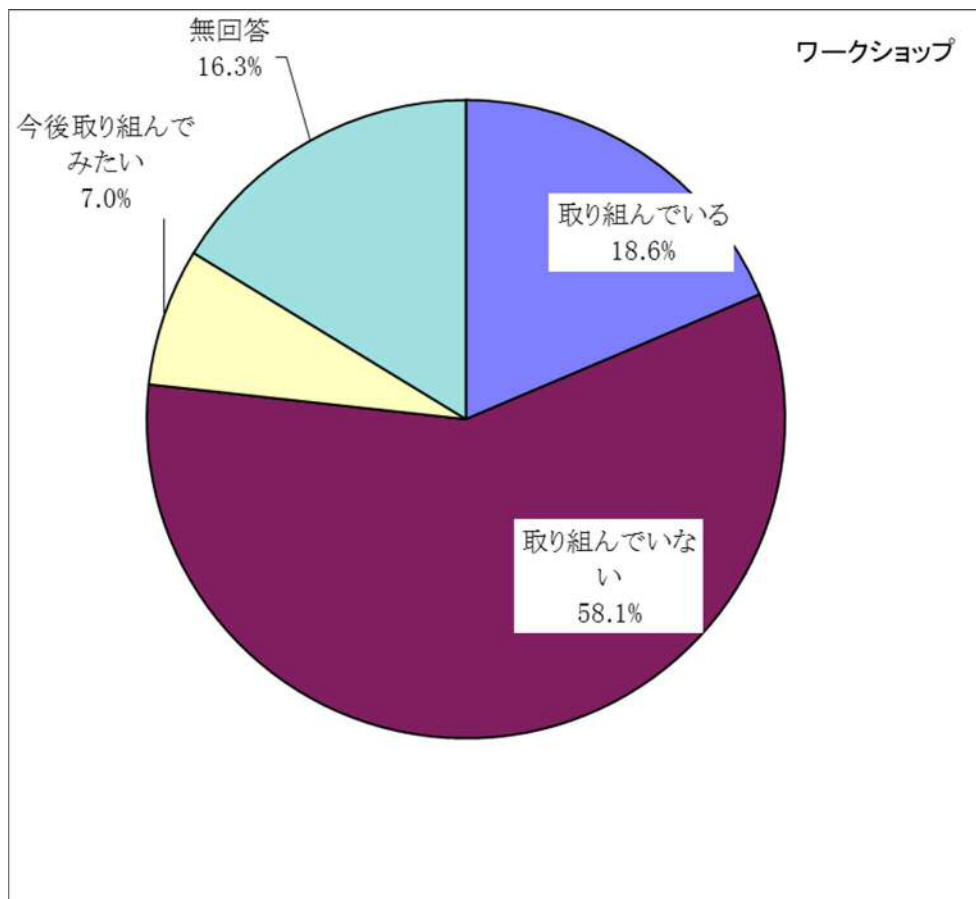
問 10 貴団体はアウトリーチ事業（会員ではない一般の方々に芸術文化を広める活動）に取り組んでいますか。（1つに○をつけてください）

○「取り組んでいる」の割合が最も高く、6割を占めています。取り組んでいない4割のうち、「今後取り組んでみたい」は1割程度となっています。



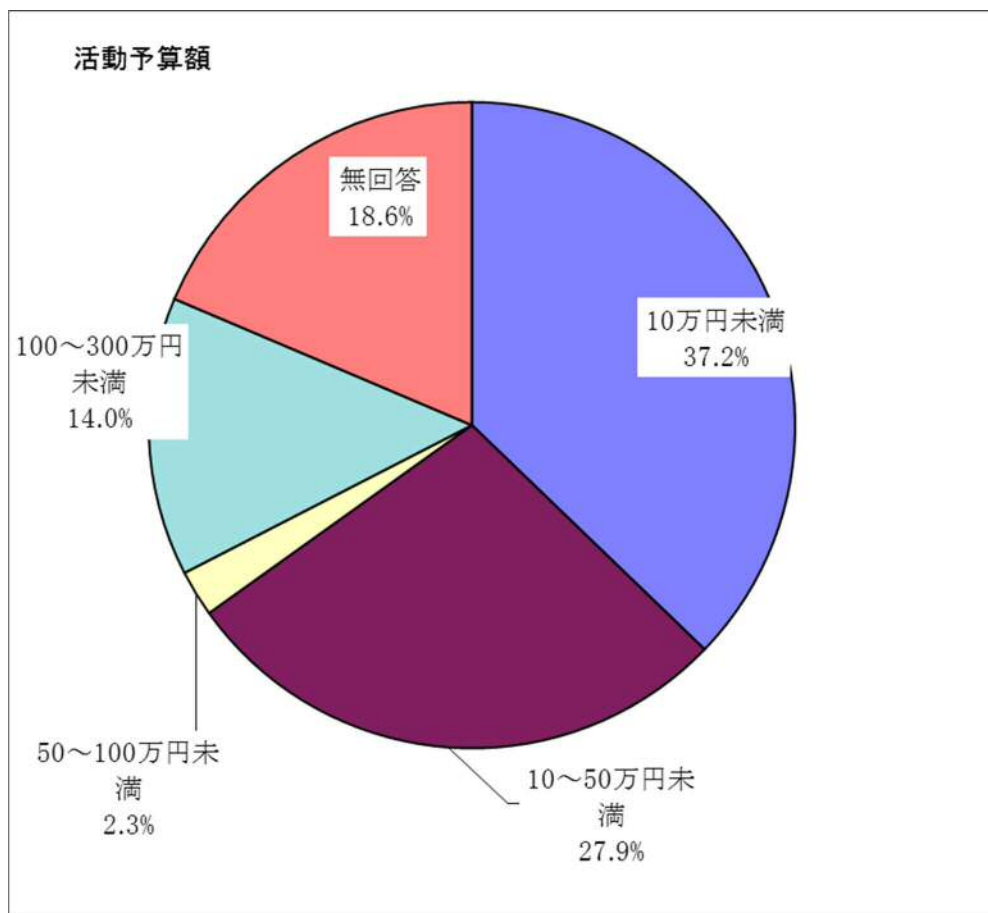
問 11 貴団体はワークショップ事業に取り組んでいますか。（1 つに○をつけてください）

○「取り組んでいない」の割合が最も高く、6割近くを占めています。



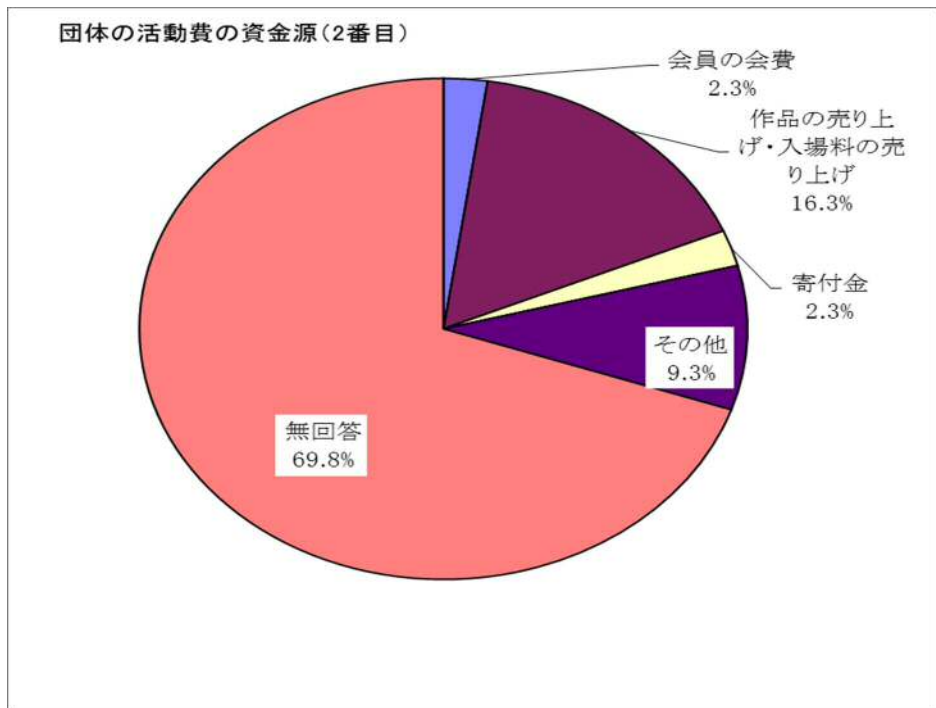
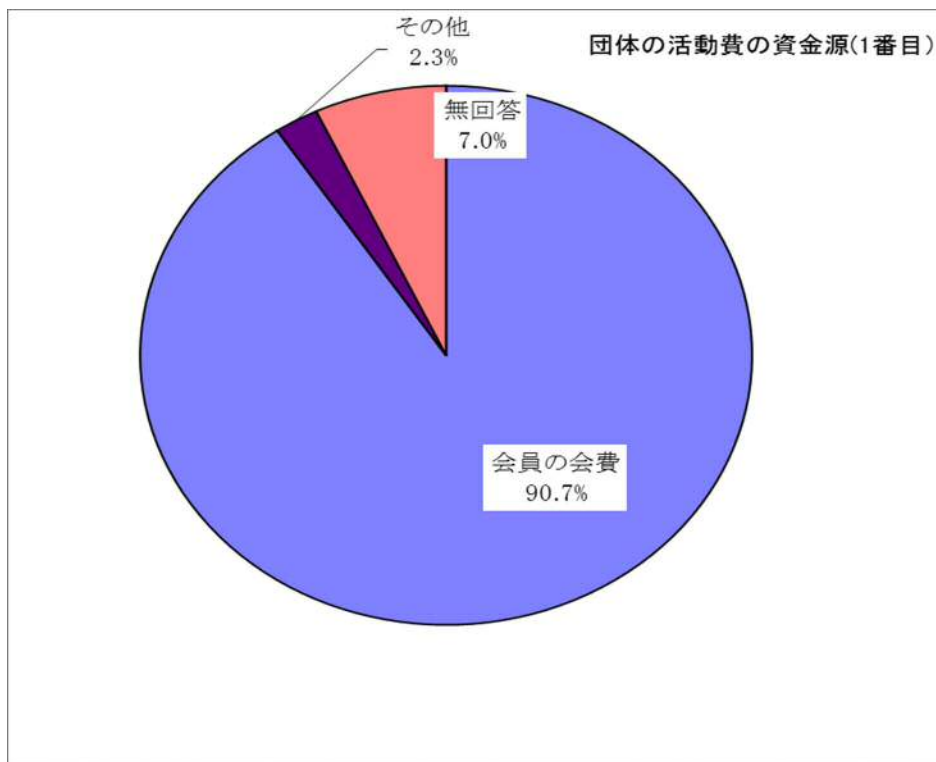
問 12 貴団体の1年間の活動予算額を教えてください。（1つに○をつけてください）

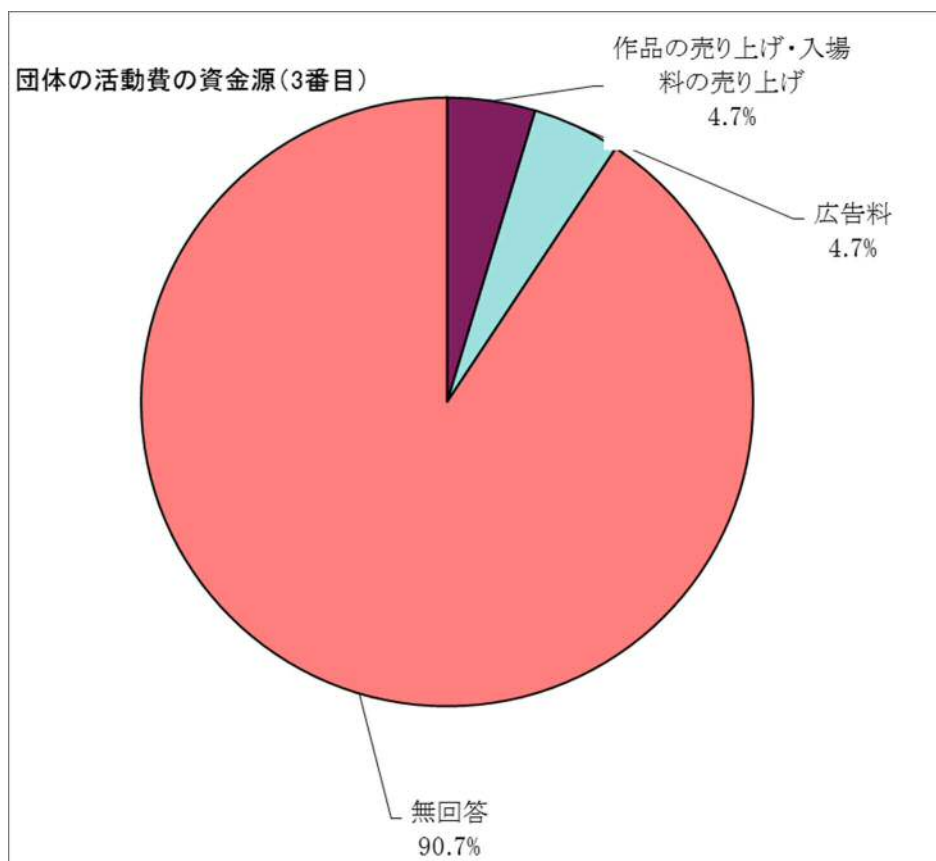
○「10万円未満」が最も高く、次いで、「10～50万円」となっています。



問 13 貴団体の活動費の資金源を教えてください。（選択肢から上位3つを選んでください）

○ 主に「会員の会費」、「作品や入場料の売り上げ」が資金源になっていることがわかります。



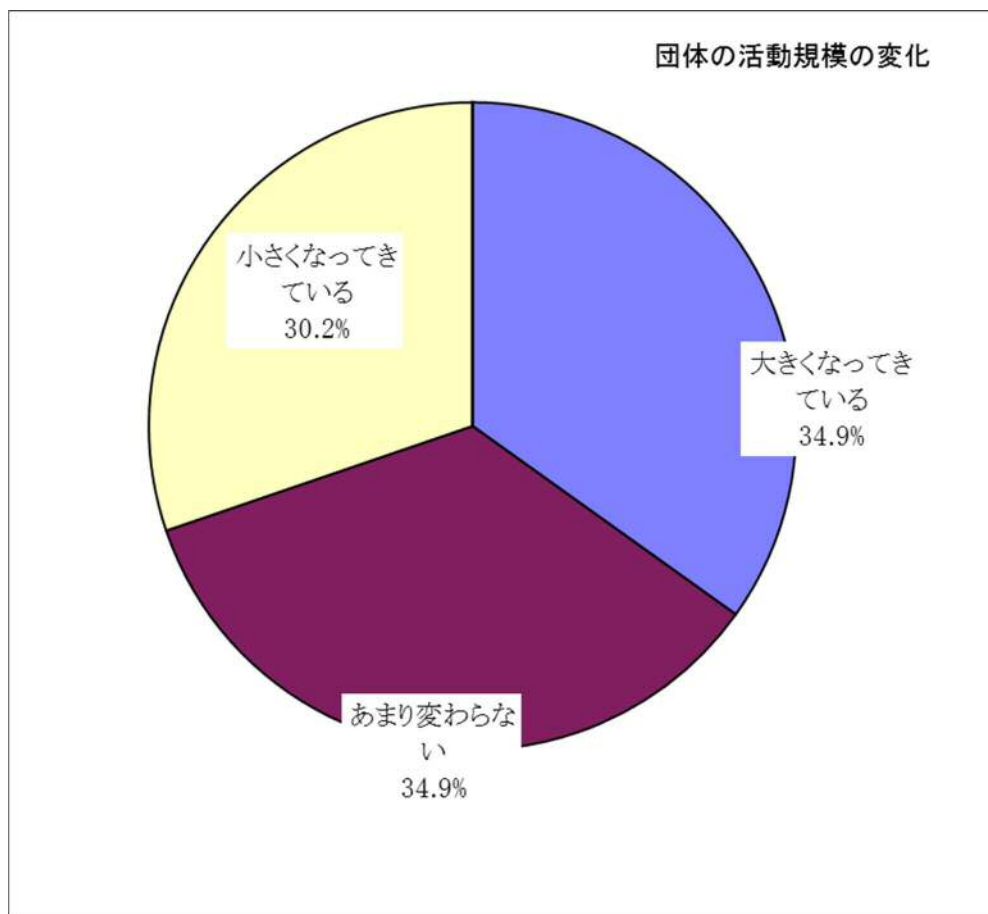


《その他》

公益財団法人大野城まどかぴあからの支援
文化庁 伝統文化親子教室事業
御祝儀
会主より
施設利用補助金

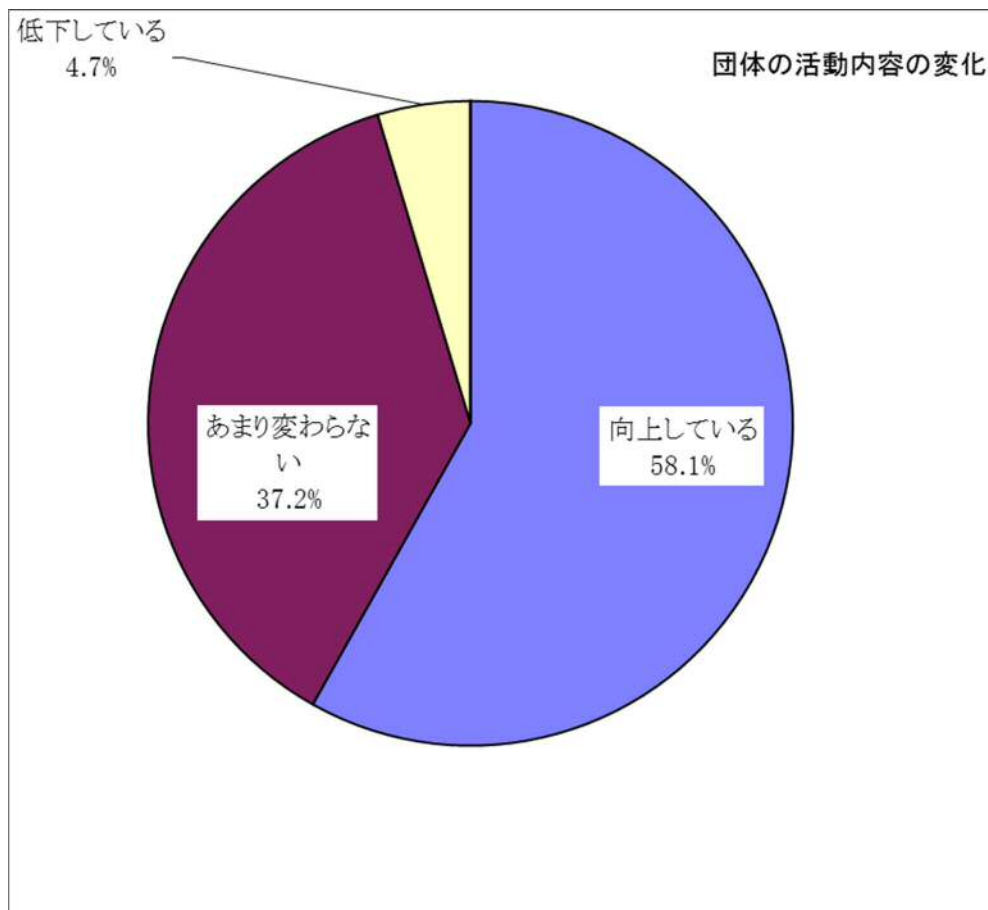
問 14 貴団体は、発足当時と比較して、活動規模はどのように変化していますか。（1つに○をつけてください）

○「大きくなっている」と「あまり変わらない」の割合が 34.9%と最も高くなっていますが、「小さくなってきている」も 30.2%と、差ほど大差がなく、活動規模が小さくなっている団体も少なくはないことがわかります。



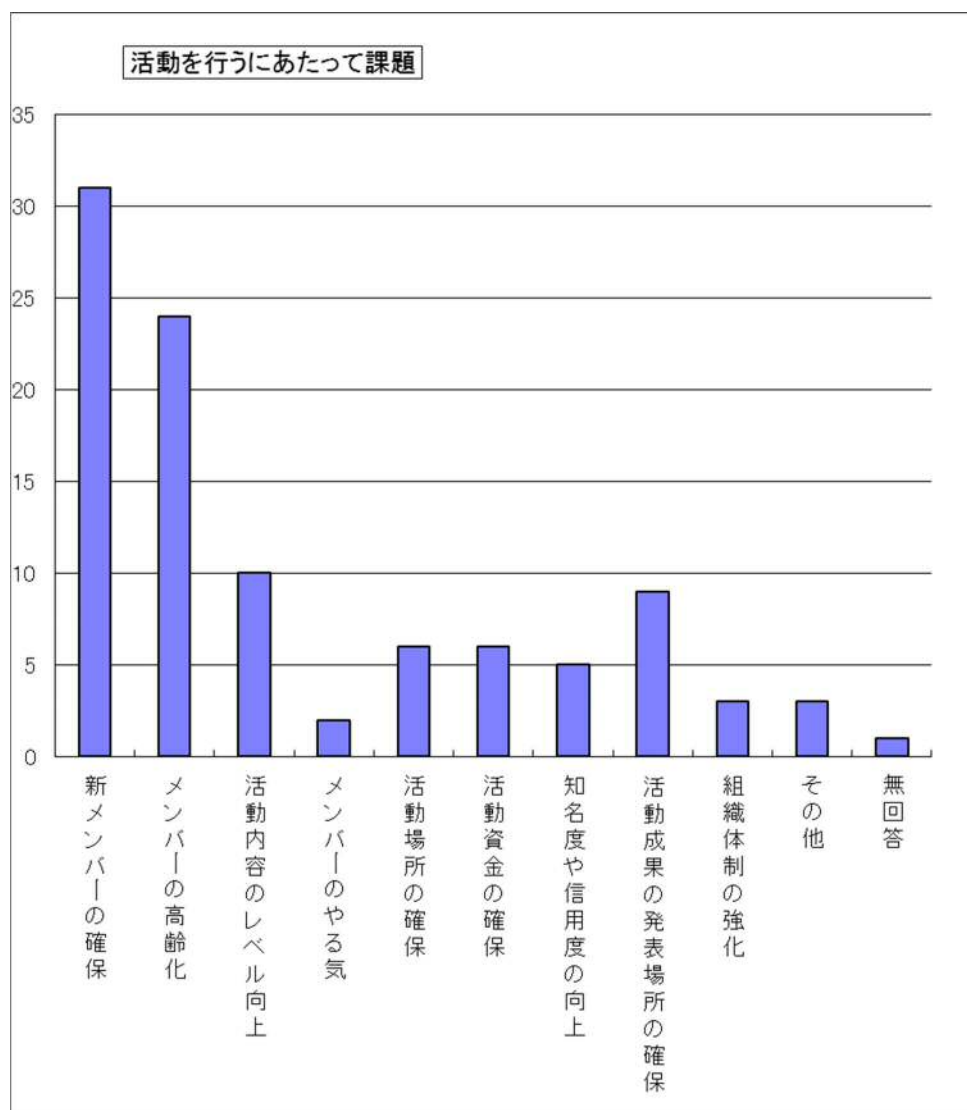
問 15 貴団体は、発足当時と比較して、活動内容はどのように変化していますか。(1つに○をつけてください)

○「向上している」の割合が最も高く、6割近くを占めているのに対し、「低下している」は4.7%と少ない割合となっています。



問 16 貴団体が活動を行うにあたって課題となっていることはどれですか。
 (あてはまるものすべてに○をつけてください)

○「新メンバーの確保」や、「メンバーの高齢化」が高い数値となっており、
 団体の人員・年代に課題があることがわかります。



《その他》

助手の育成

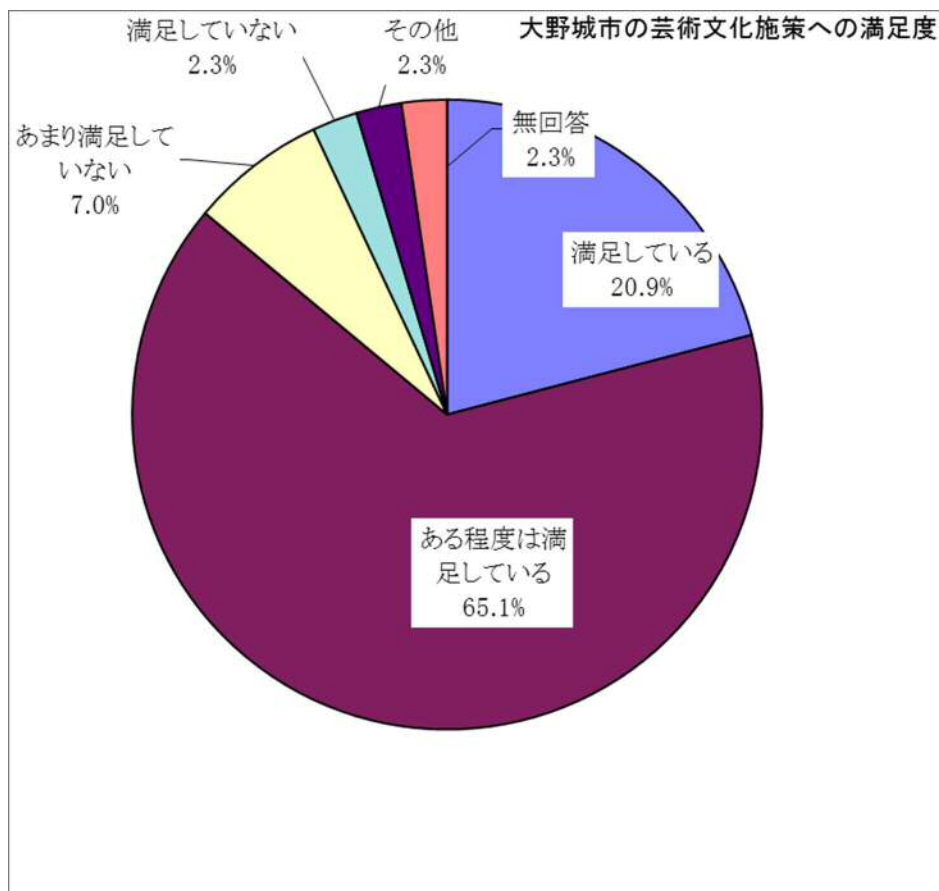
現状は充実している

広報で生徒募集をやってほしい

大野城市の芸術文化の将来について

問 17 貴団体では、大野城市の芸術文化施策に満足していますか。（1つに○をつけてください）

○「満足している」「ある程度満足している」の割合を合わせると、8割強と高い数値を占めており、「あまり満足していない」「満足していない」は1割弱となっています。



《あまり満足していない、満足していない理由》

主会場となる「まどかぴあ」が取りにくい。

もっと幅広く活動を発表出きる機会がほしい

マンネリ化

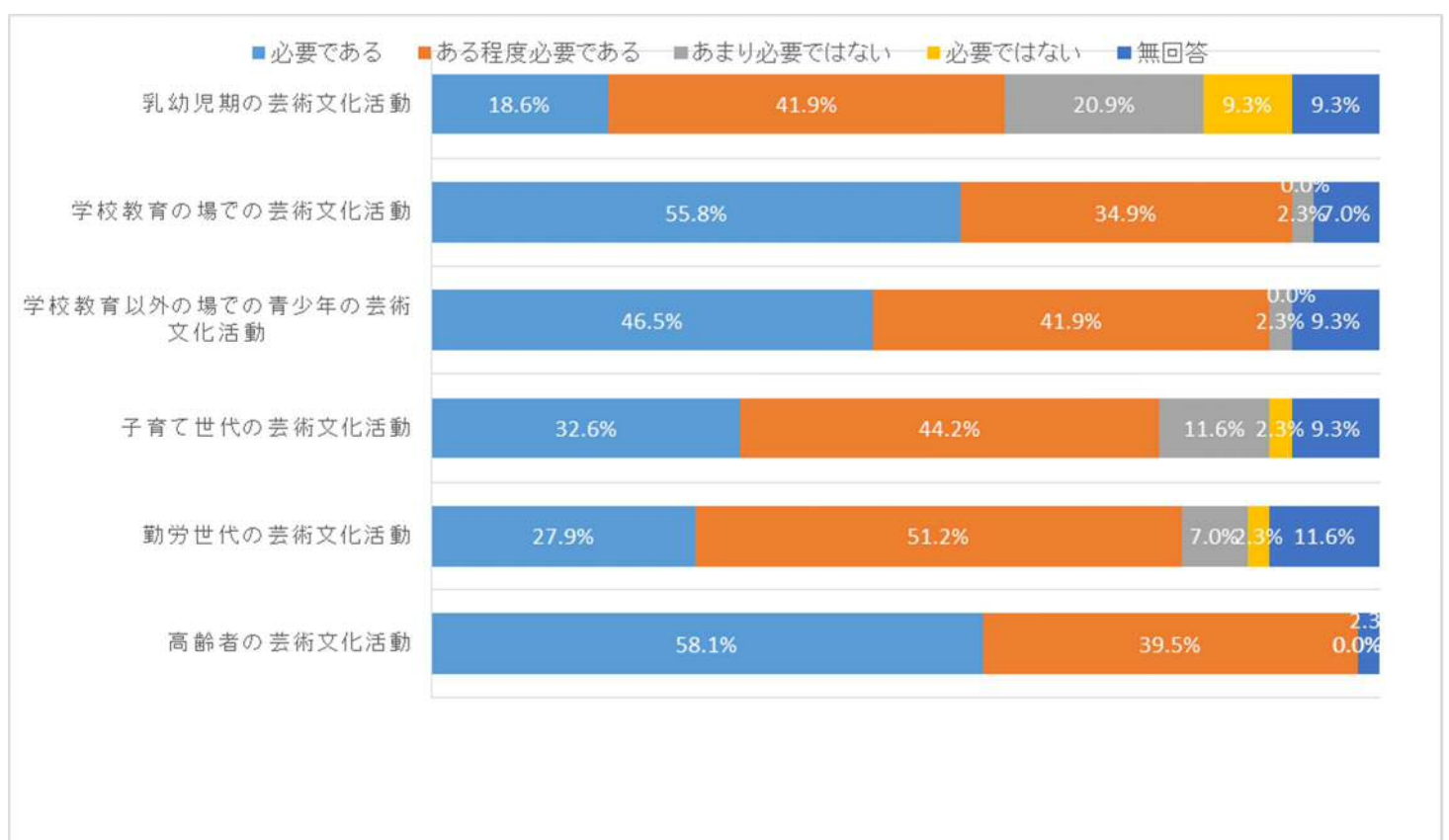
文化連盟に加入したが、活動内容に納得出来ない。理事会では権力あらしいのようなバトルがすごい。見ていてウンザリ。

施策自体を把握していない

問 18 世代ごとに、芸術文化活動の充実がどの程度必要だと思われますか。
 (それぞれ1つに○をつけてください)

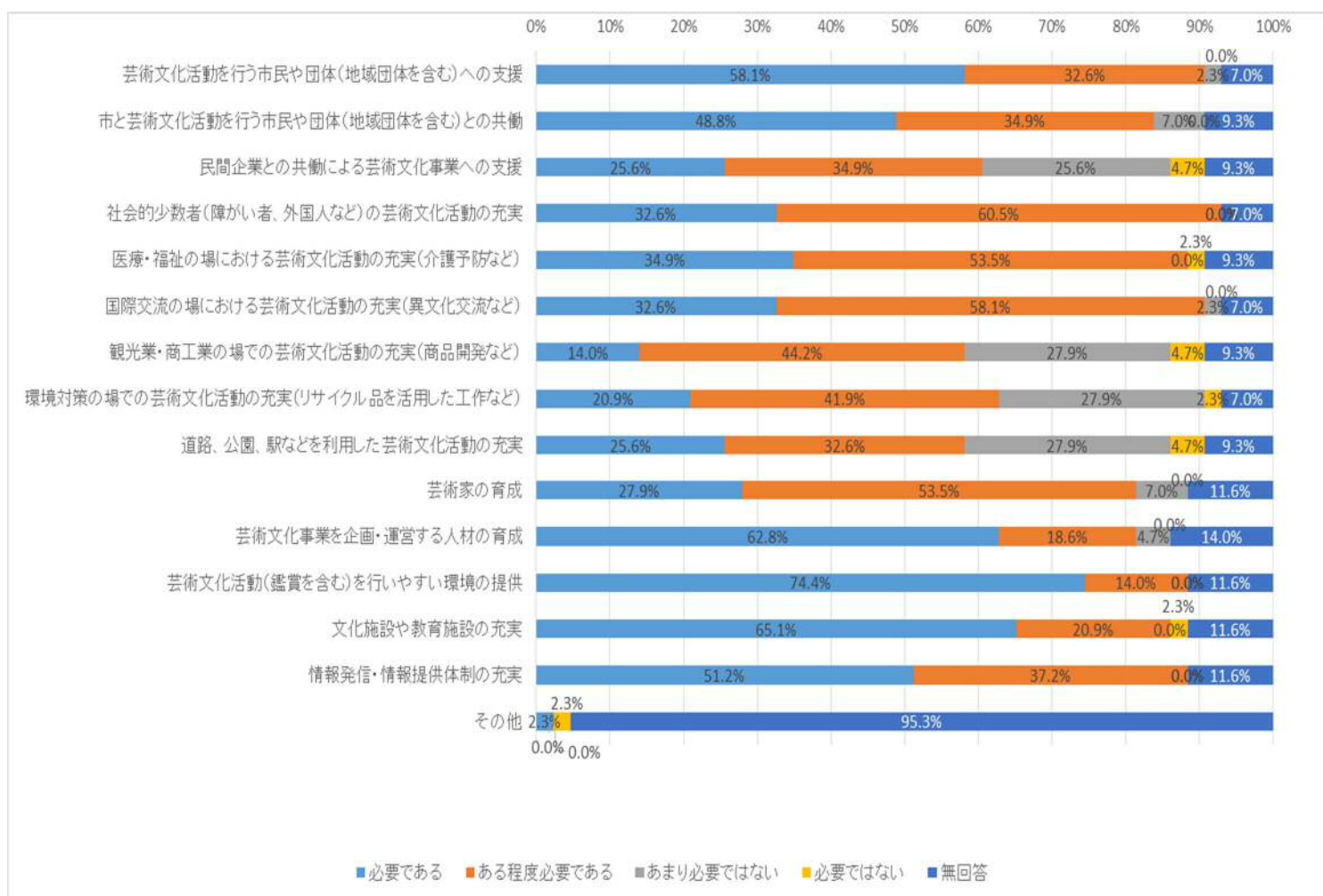
○「必要である」「ある程度必要である」を合わせると、「高齢者の芸術文化活動」が9割強を占めています。次いで、「学校教育の場での芸術文化活動」が9割を占めています。

○最も「必要ではない」と考えられているのは、「乳幼児期の芸術文化活動」で「あまり必要ではない」と「必要ではない」を合わせると3割を占めています。



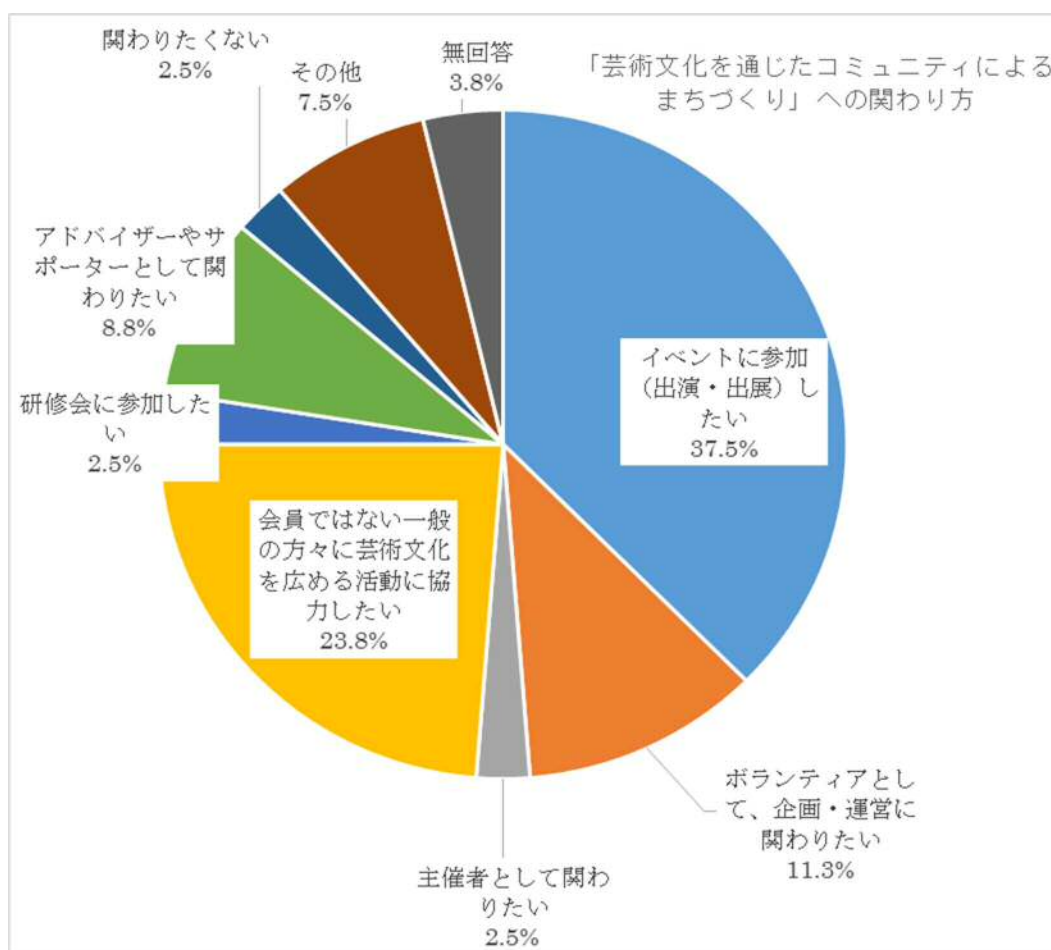
問 19 以下の具体的な施策について、どの程度必要だと思われますか。（それぞれ1つに○をつけてください）

- 「ある程度必要である」「必要である」を合わせると、「社会的少数者の芸術文化活動の充実」が93.1%で最も高くなっています。
- 「必要である」だけで比較すると、「芸術文化活動を行いやすい場の提供」が最も高く、次いで、「文化施設や教育施設の充実」、「芸術文化事業を企画・運営する人材の育成」と続いています。



問 20 貴団体では、今後、「芸術文化を通じたコミュニティによるまちづくり」にどのような形で関わりたいですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

○「イベントに参加したい」の数值が最も高くなっており、次いで「会員ではない一般の方々に芸術文化を広める活動に協力したい」が続いています。
○何らかの形で参加したいと思っている団体が9割近くを占めています。



《その他》

現状以上の事は考えていない
よくわかりません。

具体的な事が分らないので、どう協力出来るか分からない。

当会は80才以上の集まりで、無理だと思います。若い方にお願いします
現在ボランティアで関わっている。13年になる月に3回無料で指導している。会員45人

高齢化のため

会員が少なく、多忙である。

時間が許せば…

問 21 「(仮称) 大野城市芸術文化振興プラン」に期待することを教えてください。(自由記述)

■古典芸能の能・狂言・謡曲を観る機会が少ないためか古典芸を中若年よりで知らない人達が増えている。このため義務教育のなかで、謡曲中の歴史上の人物を対象に話すことができれば興味があるのではないかと思っている。最近は歴女ブームの影響もあってか、歴史上の人物に興味をもつ子供達が多くなっているとも聞くのでよい機会でもあると考えている。

■子供達にとって、または高齢者の方や、その他自分の生活の中に、この文化活動を取り入れたいという方々がより豊かな生活を送れるための情報発信等より充実したものが整っていくと大野城市にも、よりよいものになると思います。

■現状では積極推進のように思うので可。いかにして取り組んでいること継続するかが大事。担当者が代わることでマイナス要素が発生しない様期待します。

■市は現在 10 万 3000 人の人口になり、五市の中で第二位に人口は増加している。近くの九州国立博物館、大野城史跡、九州大学留学生の方々との国際交流協会の活躍等々市民の人々に機会を作りプログラムを作り、よりよき文化都市へと発展していてほしい。

■私達の会は、本部を大野城市におき、その周辺の市から集まってくる 150 名位の会で大野城市文化連盟にも入会している。全員が集まる大会を多目的ホールを使用する為のホールの場所取りが出来にくい。市民を優先して頂きたいと思う。

■○アマチュア今から育とうとしているグループにもっと気軽に、市の施設を解放して、使用させてほしい。○町中で、それぞれイベントが(地域別で)あるが、それに多数参加出来る体制作り、会場設置の補助、出演料等の賛助などあれば、有難いです。

■文化活動は時間とお金に余裕がないとできません。今活動されている方は余裕がある方だと思います。少子化でますます厳しいです。まず、あなたが参加して下さい。

■・ランドセルクラブの充実 ・子供達が自由に発想し学べる空間が必要だと感じます。

■習い事が多種多様化している今、伝統芸能や和物の習い事をする方が減っているのが残念です。もう少し興味を持っていただける様な事があるといいのですが。

■学校教育の場での活動をぜひお願いしたいです。民謡の唄・三味線・尺八・太鼓他若い人のお稽古場を。

■人とかかわりが希薄になっている時代なので、人とかかわる大切さや生の芸術を体験して、色々な事を感じて、考え、発信していける人が増えていけばいいなと思います。

■広く市民に公表をして、平等に取りあつかいをしてほしい。

■今の指導するのに精一杯です。私自身は手芸も指導しているし、することが多くて今は考えられない。充実しているが施設の使用しにくい、使用料が高い。

■ますますの大野城市芸術文化が発展し、心豊かな人が増す事を願っています。

■市主催の事業やイベントには、広報やポスターやチラシ等で大々的に宣伝されていますが、細々と活動している団体には全くといっていい程支援がないと思います。例えばコミュニティセンター等は、使用している団体がいるから成り立っていると思うのですが、その団体の生徒募集とかには協力してもらえない。以前は広報の「伝言板」のコーナーで年に1回掲載して頂いていましたが、今は一切受け付けてもらえません。全部の団体とは言いませんが、せめて希望する団体の会員募集にはもっと協力して欲しいです。正直言ってこのままでは存続が難しい。使用する団体がどんどん減っていけばコミュニティーその他、施設も困るのでは？

■大野城市は施設使用料が高いのでもう少し安くお願いしたい。体育館（総合）は空気がなく取れないのが現状です。

■大野城市民吹奏楽団は、公益財団法人大野城まどかぴあより、まどかぴあ支援三団体として、多大なるご支援をいただいております。プランの策定にあたっては、当団のみならず、従前、大野城市並びに関連団体を実施している支援内容について、大幅な変更がないようにご配慮いただきたく存じます。過去の歴史背景等を十分に踏まえたプラン策定をお願いいたします。また、当団は、毎年初めに総会を実施し、年間行事・音楽活動基本方針等を策定したうえで活動を実施しています。ついては、これらのプラン策定、実施後の諸政策については、十分な予告、周知期間をとったうえで実施いただきたく存じます。

芸術文化に関するアンケート

【回答方法】

- ① 回答は質問にしたがって、あてはまるものの番号に○をつけてください。
- ② 質問ごとに「1つ」「あてはまるものすべて」などの指定がある場合は、その指定に従って回答してください。また、質問によっては、回答した理由を記載するところもありますので、()の中に回答理由を簡潔に記入してください。
- ③ 選択肢中の「その他」に○をした場合には、()の中に具体的内容を記入してください。

団体名

貴団体について

問1 貴団体の活動目的を教えてください。（自由記述）

問2 貴団体の構成人数を教えてください。（1つに○をつけてください。）

1. 10人未満 2. 10～29人 3. 30～49人 4. 50人以上

問3 貴団体のメンバーの主な年代を教えてください。

（最も合う年代に○をつけてください。（2つまで回答可です。））

1. 20代未満 2. 20代～30代 3. 40代～50代 4. 60代以上
5. 幅広い年代に分散

問4 貴団体の結成時期を教えてください。（1つに○をつけてください。）

1. 1971年以前 2. 1972年～1980年 3. 1981年～1990年
3. 1991年～2000年 4. 2001年～2010年 5. 2011年以降

問5 貴団体は、どの分野の芸術文化活動を行われていますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 文学 (小説、詩、俳句、短歌など)
2. 音楽 (クラシック、ポピュラー、合唱など)
3. 美術 (絵画、彫刻、工芸、陶芸など)
4. 写真 (ポートレート、風景、スナップ写真など)
5. 演劇 (現代劇、ミュージカルなど)
6. 舞踊 (バレエ、ダンスなど)
7. メディア芸術 (映画・漫画・アニメなど)
8. 伝統芸能 (雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など)
9. 芸能 (講談、落語、浪曲、漫談、漫才など)
10. 生活文化 (茶道、華道、書道など)
11. 国民娯楽 (囲碁、将棋など)
12. その他 ()

問6 貴団体は年間でどのくらい活動されていますか。

(1つに○をつけてください)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 1～20回 | 2. 21～40回 | 3. 41～60回 |
| 4. 61回～80回 | 5. 81回以上 | |

問7 貴団体が、日頃芸術文化活動を行う場所はどこですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 大野城まどかぴあ | 2. 市内コミュニティセンター |
| 3. 市内公民館 | 4. 大野城心のふるさと館 |
| 5. 大野城市総合体育館 (まどかパーク) | |
| 6. 市内のその他の施設、場所 () | |
| 7. 市外のその他の施設、場所 () | |

問8 貴団体が活動の成果発表を行う機会は1年間にどのくらいありますか。

(1つに○をつけてください)

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 0回 | 2. 1～5回 | 3. 5～10回 |
| 4. 10回以上 | | |

問9 貴団体が活動の成果発表を行う場所はどこですか。(1つに○をつけてください)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 大野城まどかぴあ | 2. 市内コミュニティセンター |
| 3. 市内公民館 | 4. 大野城市総合体育館 (まどかパーク) |
| 5. 市内のその他の施設、場所 () | |
| 6. 市外のその他の施設、場所 () | |

問10 貴団体はアウトリーチ事業(会員ではない一般の方々に芸術文化を広める活動)に取り組んでいますか。(1つに○をつけてください)

- | | | |
|------------|-------------|---------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. 取り組んでいない | 3. 今後取り組んでみたい |
|------------|-------------|---------------|

問 11 貴団体はワークショップ事業に取り組んでいますか。（1つに○をつけてください）

1. 取り組んでいる 2. 取り組んでいない 3. 今後取り組んでみたい

問 12 貴団体の1年間の活動予算額を教えてください。（1つに○をつけてください）

1. 10万円未満 2. 10～50万円未満 3. 50～100万円未満
4. 100～300万円未満 5. 300万円以上

問 13 貴団体の活動費の資金源を教えてください。

（下記①～⑤の選択肢から上位3つを選んでください）

- 1位（ ） 2位（ ） 3位（ ）

- ①. 会員の会費 ②. 作品の売り上げ・入場料の売り上げ
③. 寄付金 ④. 広告料
⑤. その他（ ）

問 14 貴団体は、発足当時と比較して、活動規模はどのように変化していますか。

（1つに○をつけてください）

1. 大きくなってきている 2. あまり変わらない 3. 小さくなってきている

問 15 貴団体は、発足当時と比較して、活動内容はどのように変化していますか。

（1つに○をつけてください）

1. 向上している 2. あまり変わらない 3. 低下している

問 16 貴団体が活動を行うにあたって課題となっていることはどれですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

1. 新メンバーの確保 2. メンバーの高齢化 3. 活動内容のレベル向上
4. メンバーのやる気 5. 活動場所の確保 6. 活動資金の確保
7. 知名度や信用度の向上 8. 活動成果の発表場所の確保
9. 組織体制の強化 10. その他（ ）

大野城市の芸術文化の将来について

問 17 貴団体では、大野城市の芸術文化施策に満足していますか。

（1つに○をつけてください）

1. 満足している
2. ある程度は満足している
3. あまり満足していない（理由： ）
4. 満足していない（理由： ）
5. その他（ ）

大野城市が、今後「芸術文化を通じたコミュニティによるまちづくり」を推進していくために、必要なことについてお尋ねします。

問 18 世代ごとに、芸術文化活動の充実がどの程度必要だと思われますか。

(それぞれ1つに○をつけてください)

		必要である	ある程度 必要である	あまり 必要では ない	必要では ない
1	乳幼児期の芸術文化活動	1	2	3	4
2	学校教育の場での芸術文化活動	1	2	3	4
3	学校教育以外の場での青少年の芸術文化活動	1	2	3	4
4	子育て世代の芸術文化活動	1	2	3	4
5	勤労世代の芸術文化活動	1	2	3	4
6	高齢者の芸術文化活動	1	2	3	4

問 19 以下の具体的な施策について、どの程度必要だと思われますか。

(それぞれ1つに○をつけてください)

		必要である	ある程度 必要である	あまり 必要では ない	必要では ない
1	芸術文化活動を行う市民や団体 (地域団体を含む) への支援	1	2	3	4
2	市と芸術文化活動を行う市民や団体 (地域団体を含む) との共働	1	2	3	4
3	民間企業との共働による芸術文化事業への支援	1	2	3	4
4	社会的少数者(障がい者、外国人など)の 芸術文化活動の充実	1	2	3	4
5	医療・福祉の場における芸術文化活動の充実 (介護予防など)	1	2	3	4
6	国際交流の場における芸術文化活動の充実 (異文化交流など)	1	2	3	4
7	観光業・商工業の場での芸術文化活動の充実 (商品開発など)	1	2	3	4
8	環境対策の場での芸術文化活動の充実 (リサイクル品を活用した工作など)	1	2	3	4
9	道路、公園、駅などを利用した 芸術文化活動の充実	1	2	3	4
10	芸術家の育成	1	2	3	4

第3部 小中学生

第3部 小学生、中学生へのアンケート

《調査概要》

1 調査対象

- ①大野北小学校 6年生 1クラス 34人
- ②大野中学校 3年生 1クラス 33人

2 設問数

12問

3 調査方法

大野城市内の小学校1校1クラス、中学校1校1クラスに対し、アンケートの実施を依頼。

4 調査期間

平成30年9月10日～平成30年9月14日

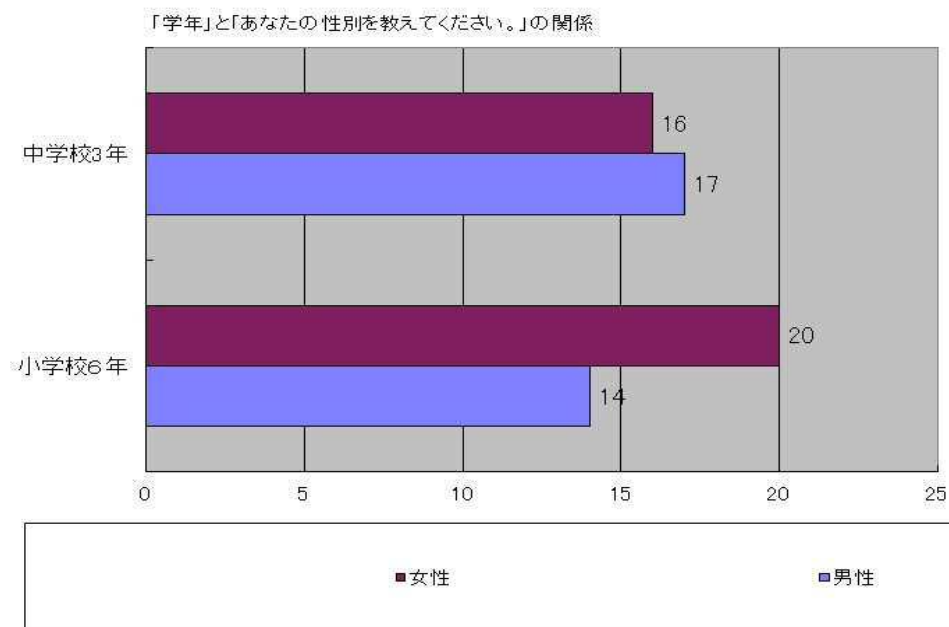
5 回収結果

学年	発送票	回収票	回収率
小学6年生	34	34	100%
中学3年生	33	33	100%

問1 あなたの性別を教えてください。(1つに○をつけてください)

○中学3年生は33人中、16人が女性、17人が男性です。

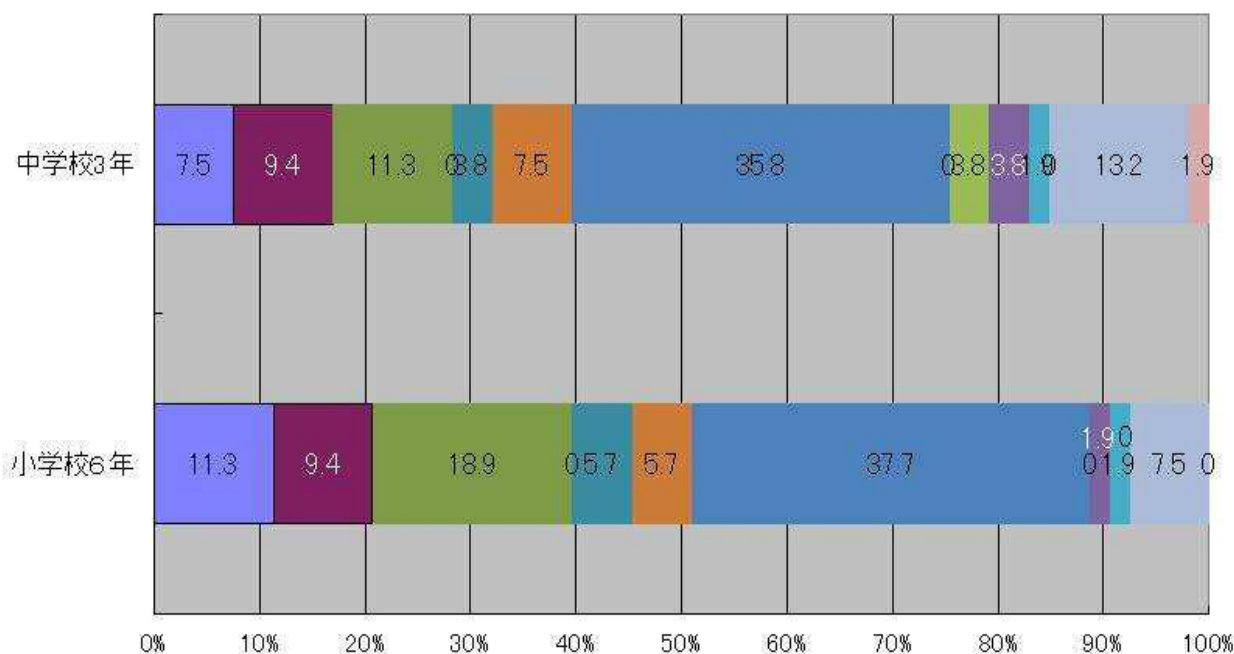
○小学6年生は34人中、20人が女性、14人が男性です。



問2 この1年間に、どのようなジャンルの芸術文化を外出して鑑賞しましたか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○中学3年生、小学6年生ともに、「メディア芸術」の割合が最も高くなっています。小学6年生と比較し、中学3年生は「鑑賞しなかった」の割合が高くなっており、年齢が上がるにつれて、鑑賞の機会が減っていることがわかります。

「学年」と「この1年間に、どのようなジャンルの芸術文化を外出して鑑賞しましたか。」の関係

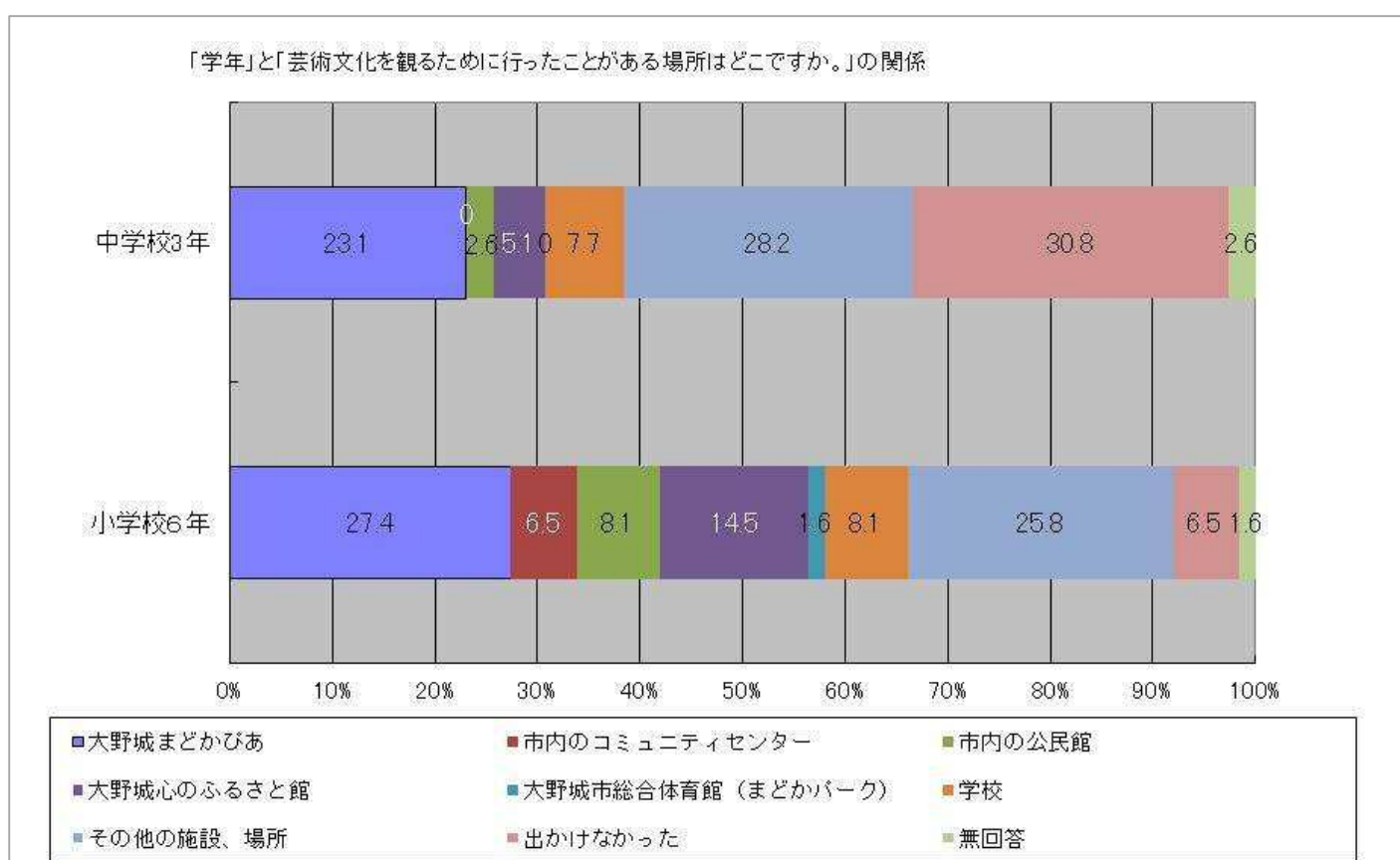


- 小説や詩などの文学
- 風景や人物などの写真
- 映画や漫画・アニメなどのメディア芸術
- 茶道や書道などの生活文化
- 鑑賞しなかった
- コンサートや合唱などの音楽
- 劇やミュージカルなどの演劇
- 歌舞伎などの伝統芸能
- 囲碁や将棋などの国民娯楽
- 無回答
- 絵画や彫刻・陶芸などの美術
- バレエやダンスなどの舞踊
- 落語や漫才などの芸能
- その他

問3 芸術文化を観るために行ったことがある場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○中学3年生、小学6年生ともに「その他の施設、場所」の割合が最も高くなっています。学校での鑑賞機会は1割弱であり、学校で鑑賞する機会はあまり確保されていないことがわかります。

○中学3年生になると、「出かけなかった」の割合が小学6年生と比較すると、著しく高くなっており、年齢が上がるにつれて、外出して鑑賞する機会が減っていることがわかります。



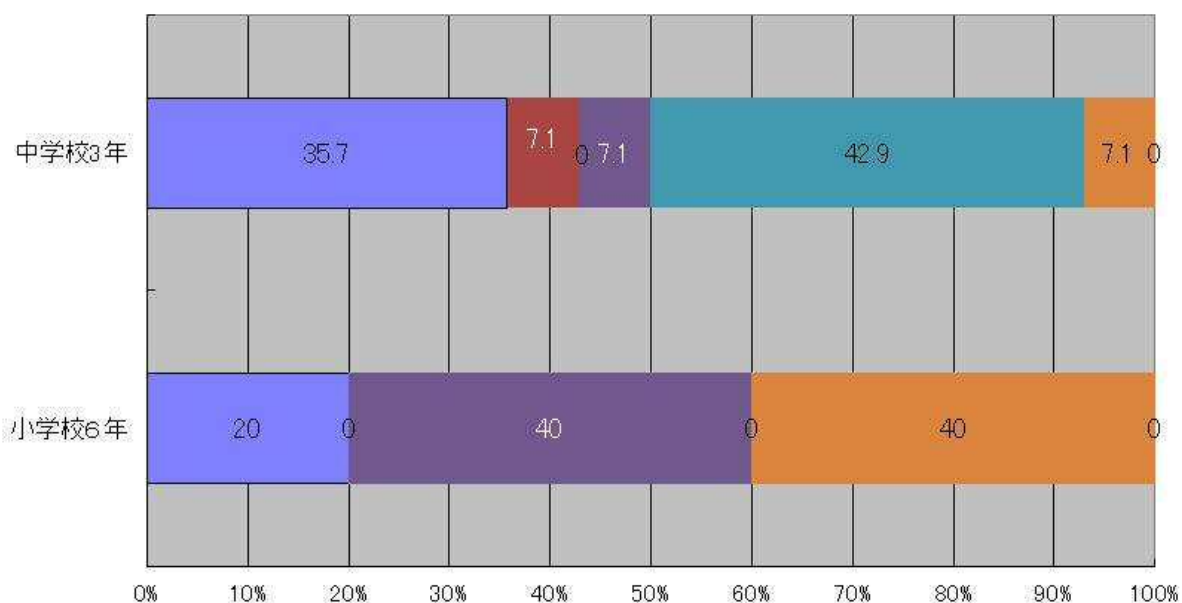
《その他の施設、場所》※主なもの

九州国立博物館、イオンシネマ、久留米美術館 など 19件

問4 問3で出かけなかったと答えた方にお聞きします。理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

○小学6年生は、「家で見ることができるから」の割合が最も高いのに対し、
中学3年生は「興味がないから」の割合が最も高くなっており、年齢によって、
鑑賞しない理由にバラつきがあることがわかります。

「学年」と「問3で出かけなかったと答えた方にお聞きします。理由を教えてください。」の関係



- 塾や習い事・部活動が忙しくて時間がとれないから
- 家族の許可が出ないから
- 興味がないから
- その他

- 入場料や交通費などのお金がかかるから
- 家で見ることができるから
- 特別な理由はない
- 無回答

問5 自分がしている文化活動（習い事も含む）はありますか。（自由記述）

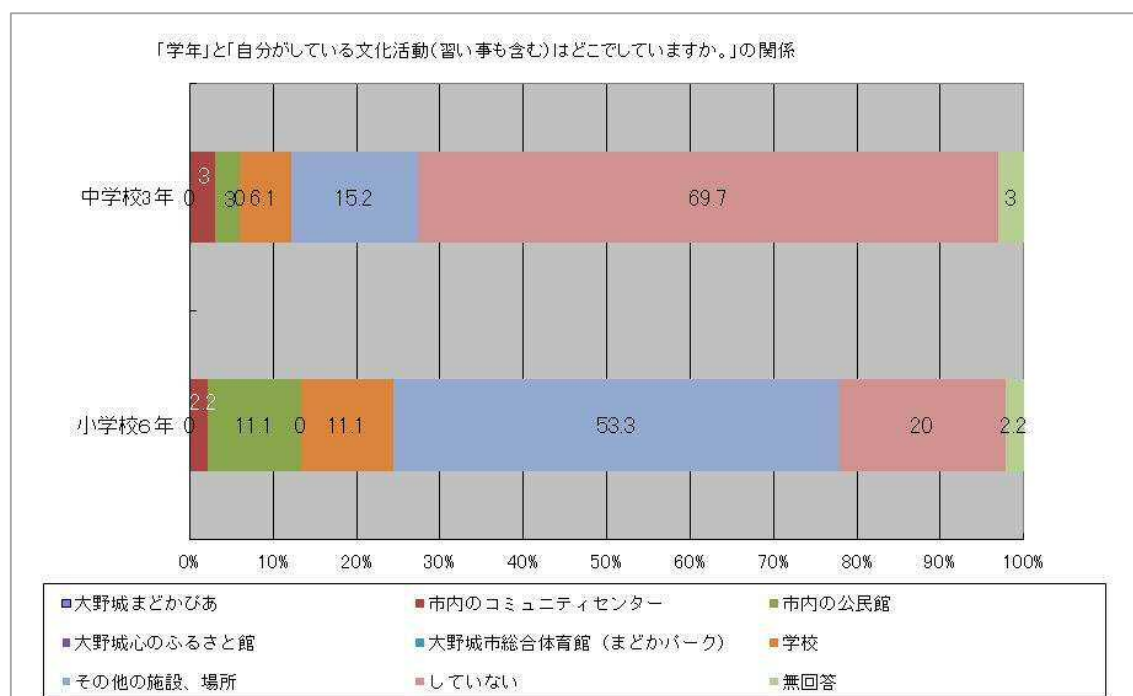
○中学3年生と比較すると、小学6年生の方が、多様な文化活動をしていることがわかります。

	活動内容 ※（ ）内は答えた人数
中学3年生	そろばん（1）、空手（1）、ピアノ・エレクトーン（1）、ダンス（1）、書道（1）
小学6年生	そろばん（3）、空手（1）、ピアノ・エレクトーン（1）、ダンス（2）、書道（9）、合唱（1）、茶道（1）、バレエ（1）、絵画（1）

問6 自分がしている文化活動（習い事も含む）はどこでしていますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

○中学3年生は、小学6年生と比較すると、「活動していない」の割合が著しく高くなっていることがわかります。

○活動している場所は、中学3年生は、小学6年生ともに「その他の施設」の割合が最も高くなっています。

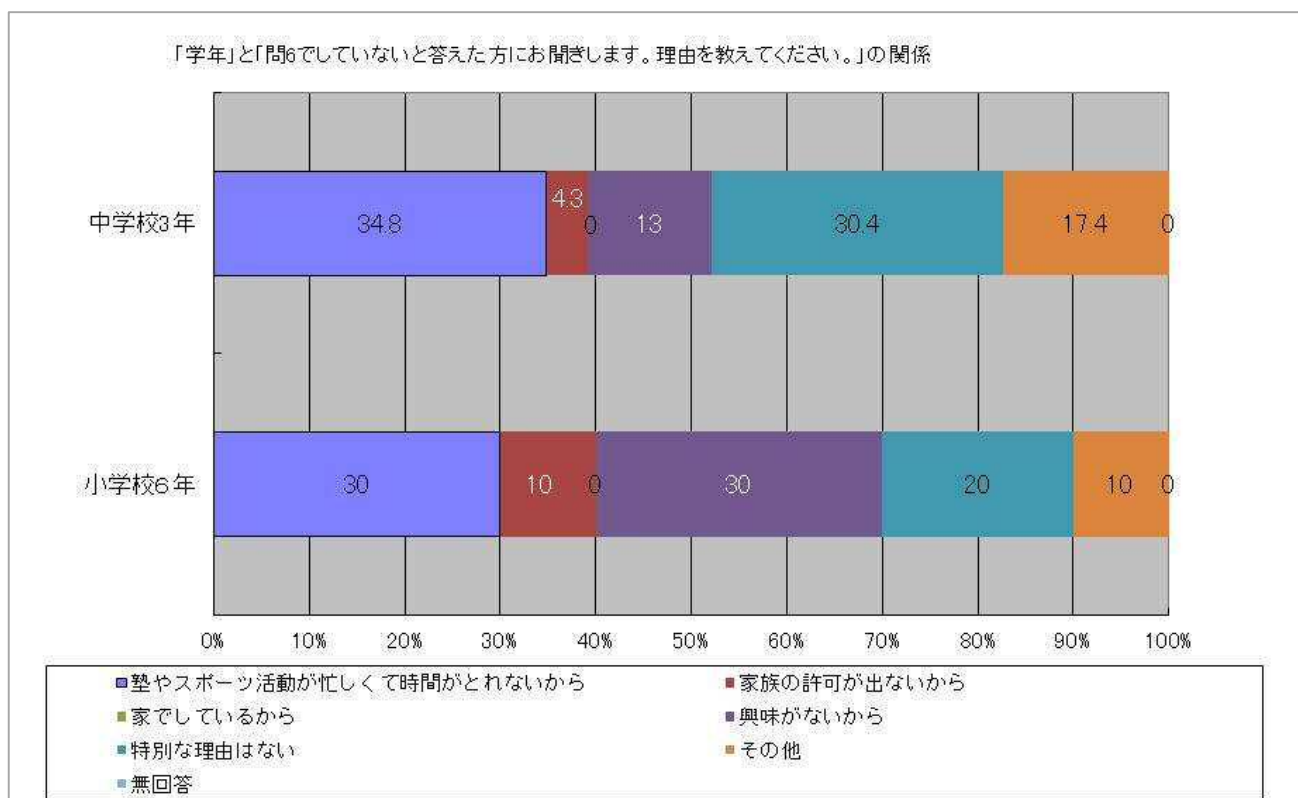


《その他の施設、場所》※主なもの

ヤマハ音楽教室、フォーレ音楽院、先生の家、春日市の公民館など 28 件

問7 問6でしていないと答えた方にお聞きします。理由を教えてください。
(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○中学3年生では、「塾やスポーツ活動で忙しくて時間がとれないから」の割合が最も高くなっています。小学6年生では、「塾やスポーツ活動で忙しくて時間がとれないから」と「興味がないから」の割合が同率で最も高くなっています。

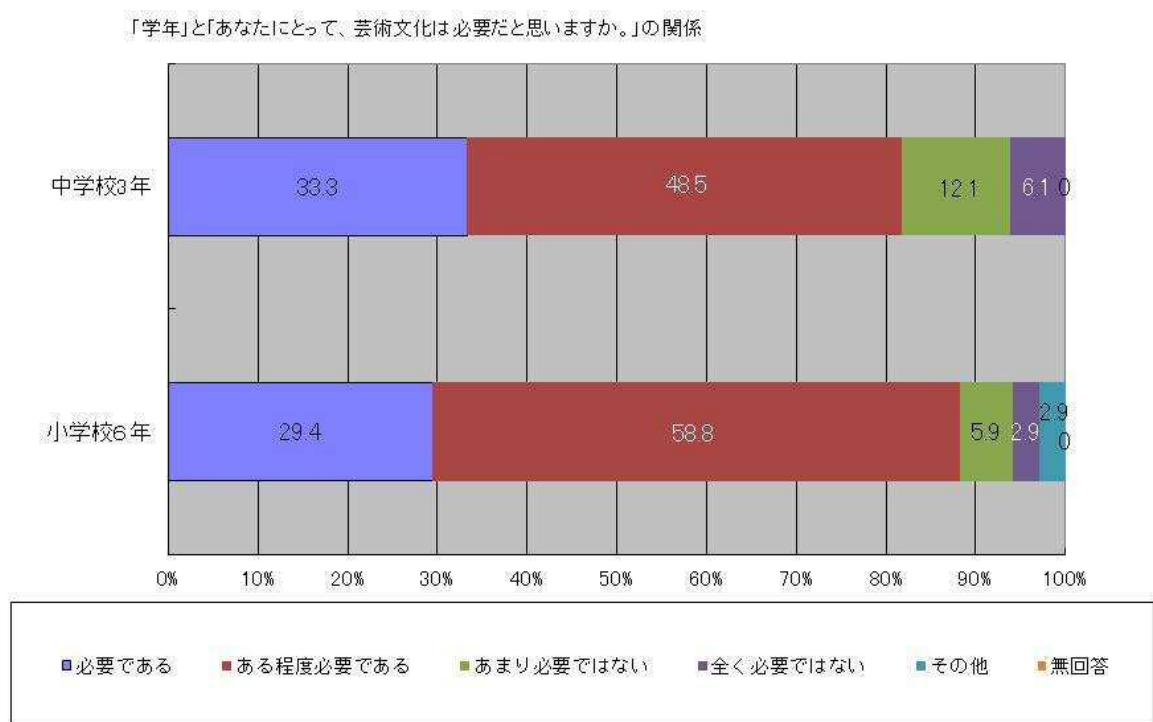


《その他》※主なもの

部活を引退したから、受験勉強があるから など 5件

問8 あなたにとって、芸術文化は必要だと思いますか。(1つに○をつけてください)

○「必要である」「ある程度必要である」と答えた人の割合は、中学3年生で8割強、小学6年生は9割近くを占めています。

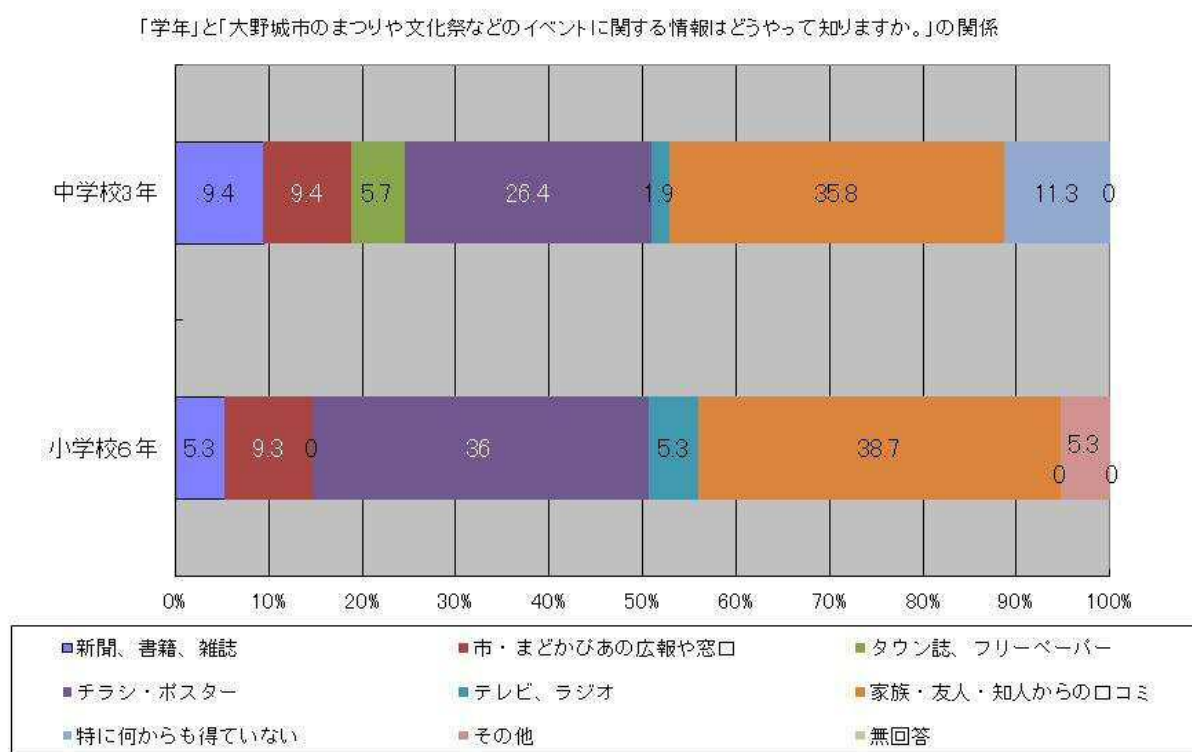


《その他》

楽しめる大切な文化だと思う。

問9 大野城市のまつりや文化祭などのイベントに関する情報はどうやって知りますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○中学3年生、小学6年生ともに、「家族・友人・知人からの口コミ」の割合が最も高くなっています。次いで、「チラシ・ポスター」となっており、「市・まどかぴあの広報や窓口」は1割に満たない数値となっています。

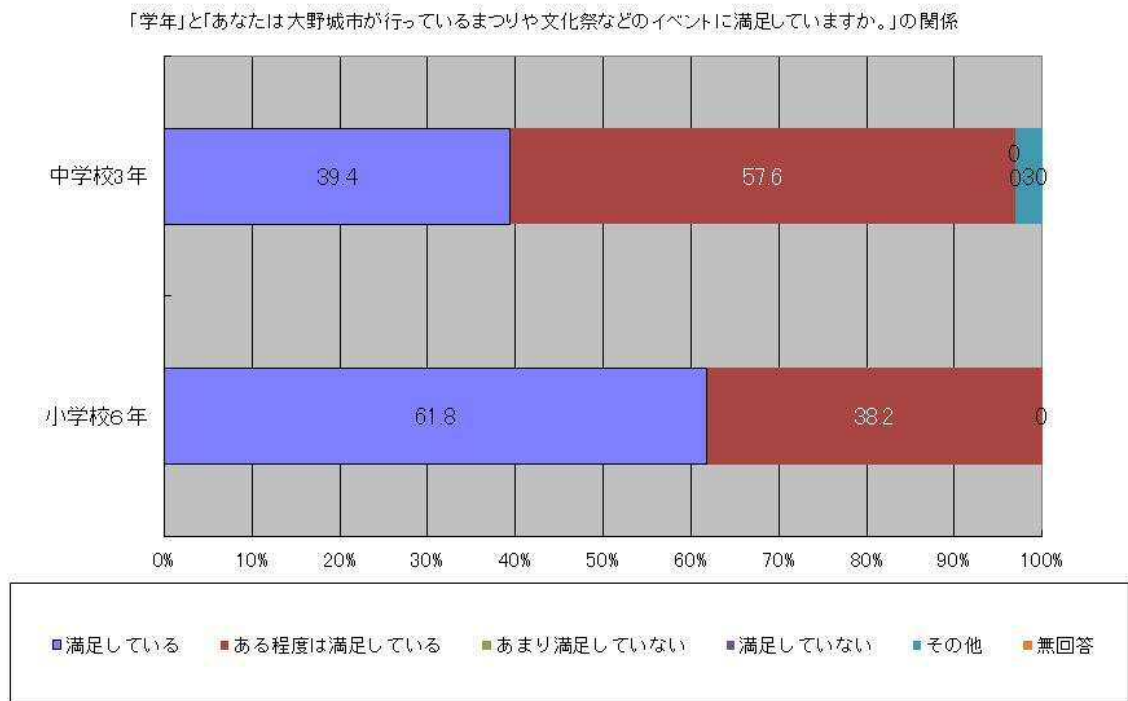


《その他》※主なもの

回覧板、子ども会 など 4件

問 10 あなたは大野城市が行っているまつりや文化祭などのイベントに満足していますか。（1つに○をつけてください）

○「満足している」「ある程度は満足している」を合わせると、中学3年生は97%、小学6年生は100%となっています。

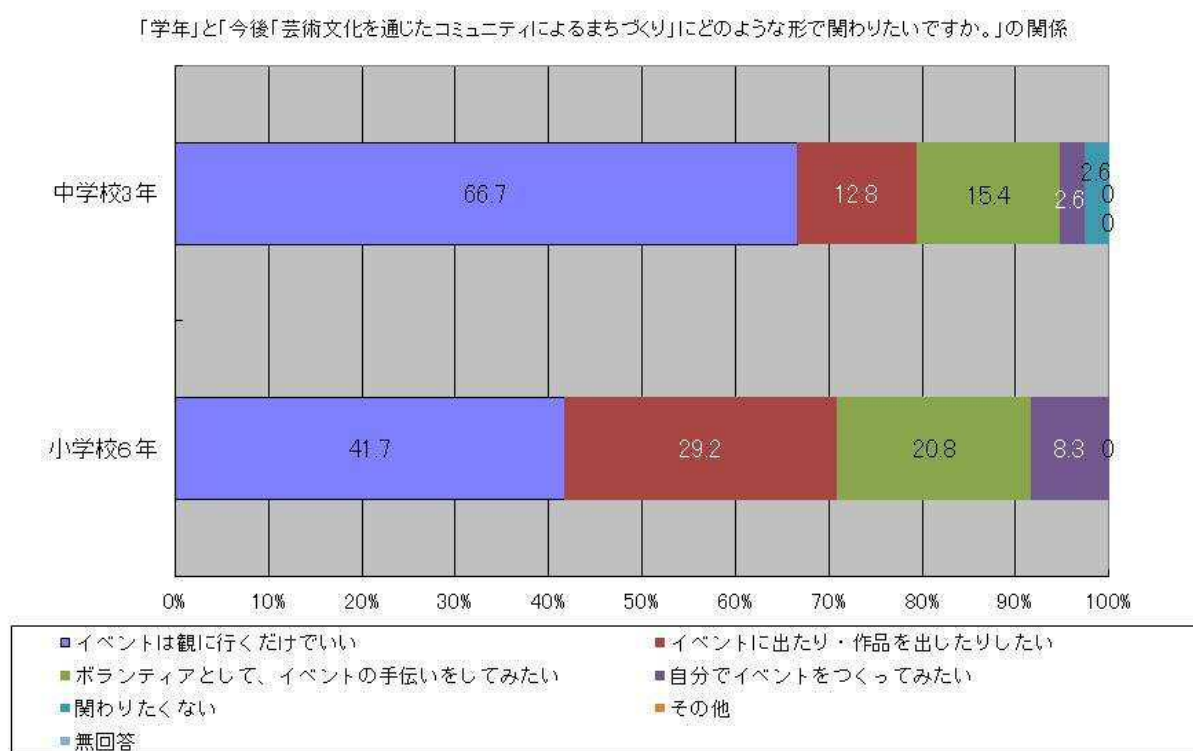


《その他》

行っていないので分らない

問 11 今後「芸術文化を通じたコミュニティによるまちづくり」にどのような形で関わりたいですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

○小学6年生の「イベントに出たり、作品を出したりしたい」や「ボランティアとして、イベントの手伝いをしてみたい」、「自分でイベントをつくってみたい」という活動的な回答の割合が6割近くを占めているのに対し、中学3年生は、「イベントは観に行くだけでいい」という割合が7割弱を占めており、年齢が上がるにつれて、積極的に関わりたいという思いが減少していることがわかります。



《その他》

面倒くさそうだから

問 12 大野城市が文化を通じて、どのようなまちになってほしいと思いますか。
(自由記述)

《中学3年生》

明るく、楽しく、にぎやかなまち	13 件
・何十年先も今以上に大野城市のみんなが笑顔でたのしく暮らせるような町にしてほしい。 ・にぎやかで楽しいまち ・他の市からも人が訪れるようなイベントがたくさんある町 ・活気あふれるまち	
文化が溢れるまち	9 件
・楽しい文化がたくさんある町 ・個性豊かで様々な分野のアートを見ることができる町 ・芸術などの文化にふれ合いやすいまち ・文化を大切にする町	
住みやすいまち	2 件
・みんなが住めるよりよい町	
地域が繋がるまち	1 件
地域の人々と協力できるまち	

《小学6年生》

明るく、楽しく、にぎやかなまち	16 件
・にぎやかで自然いっぱいなまち ・みんなが毎日笑えるような明るい町 ・もっと平和になり、もっとみんなが笑顔になれるまち ・人口がもっとふえてたのしいまち	
文化が溢れるまち	9 件
・楽しい文化がたくさんある町 ・今までの文化を守りながら、新しい事も取り組んでいくまち ・文化を通じた優しい町 ・文化が大好きなまち	
住みやすいまち	2 件
・より住みやすい町	
地域が繋がるまち	4 件
・芸術文化で人と人とがつながる楽しい町 ・地域が団結できるまち ・市民の人々が協力して、大野城市の文化をさまざまな場所へ広めていきたい ・みんながフリーとして友達だけではなくみんなの親善が深まる町	

小中学生への芸術文化に関するアンケート

どうぞよろしくお願いします！



【回答方法】

- ① 回答は質問にしたがって、あてはまるものの番号に○をつけてください。
- ② 質問ごとに「1つ」「あてはまるものすべて」などの指示がある場合は、その指示に従って回答してください。
また、質問によっては、文章で記入するところもあります。
- ③ 選択肢中の「その他」に○をした場合には、() の中に具体的内容を記入してください。

問1 あなたの性別を教えてください。（1つに○をつけてください）

1. 男性 2. 女性 3. その他 ()

問2 この1年間に、どのようなジャンルの芸術文化を外出して鑑賞しましたか。
(あてはまるものに○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 小説や詩などの文学 | 2. コンサートや合唱などの音楽 |
| 3. 絵画や彫刻・陶芸などの美術 | 4. 風景や人物などの写真 |
| 5. 劇やミュージカルなどの演劇 | 6. バレエやダンスなどの舞踊 |
| 7. 映画や漫画・アニメなどのメディア芸術 | |
| 8. 歌舞伎などの伝統芸能 | 9. 落語や漫才などの芸能 |
| 10. 茶道や書道などの生活文化 | 11. 囲碁や将棋などの国民娯楽 |
| 12. その他 () | |
| 13. 鑑賞しなかった | |

※自宅での鑑賞は含みません

問3 芸術文化を^み観るために行ったことがある場所はどこですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 大野城まどかぴあ | 2. 市内のコミュニティセンター |
| 3. 市内の公民館 | 4. 大野城心のふるさと館 |
| 5. 大野城市総合体育館(まどかパーク) | 6. 学校 |
| 7. その他の施設、場所 () | |
| 8. 出かけなかった | |

問4 問3で出かけなかったと答えた方にお聞きします。理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)



- | |
|----------------------------|
| 1. 塾や習い事・部活動が忙しくて時間がとれないから |
| 2. 入場料や交通費などのお金がかかるから |
| 3. 家族の許可が出ないから |
| 4. 家で見ることができるから |
| 5. 興味がないから |
| 6. 特別な理由はない |
| 7. その他 () |

問5 自分がしている文化活動(習い事も含む)はありますか。曜日ごとに書いてください。

(スポーツ活動は除く)

	部活動・クラブ活動	習い事
例	音楽、美術など	書道、ダンス、芸能、空手など
月		
火		
水		
木		
金		
土		
日		

問6 自分がしている文化活動（習い事も含む）はどこでしていますか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 大野城まどかぴあ | 2. 市内のコミュニティセンター |
| 3. 市内の公民館 | 4. 大野城心のふるさと館 |
| 5. 大野城市総合体育館（まどかパーク） | 6. 学校 |
| 7. その他の施設、場所（ | ） |
| 8. していない | |

問7 問6でしていないと答えた方にお聞きします。理由を教えてください。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1. 塾やスポーツ活動が忙しくて時間がとれないから | |
| 2. 家族の許可が出ないから | 3. 家でしているから |
| 4. 興味がないから | 5. 特別な理由はない |
| 6. その他（ | ） |

問8 あなたにとって、芸術文化は必要だと思いますか。（1つに○をつけてください）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 必要である | 2. ある程度必要である |
| 3. あまり必要ではない | 4. 全く必要ではない |
| 5. その他（ | ） |

問9 大野城市のまつりや文化祭などのイベントに関する情報は
どうやって知りますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）



- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 新聞、書籍、雑誌 | 2. 市・まどかぴあの広報や窓口 |
| 3. タウン誌、フリーペーパー | 4. チラシ・ポスター |
| 5. テレビ、ラジオ | 6. 家族・友人・知人からの口コミ |
| 7. 特に何からも得ていない | 8. その他（ |

問10 あなたは大野城市が行っているまつりや文化祭などのイベントに満足していますか。

（1つに○をつけてください）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 満足している | 2. ある程度は満足している |
| 3. あまり満足していない（理由： | ） |
| 4. 満足していない（理由： | ） |
| 5. その他（ | ） |

問 1 1 今後「芸術文化を通じたコミュニティによるまちづくり」にどのような形で関わりたいですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

1. イベントは観^みに行くだけでいい
2. イベントに出たり・作品を出したりしたい
3. ボランティアとして、イベントの手伝いをしてみたい
4. 自分でイベントをつくってみたい
5. 関わりたくない（理由：
6. その他 

問 12 大野城市が文化を通じて、どのようなまちになってほしいと思いますか。

質問は以上です。

ご協力ありがとうございました

感謝だジョー！



平成 30 年度芸術文化に関するアンケート

【関係団体・文化連盟・小中学生】

調査結果報告書

平成 30 年 10 月

編集・発行 大野城市地域創造部コミュニティ文化課

〒816-8510 大野城市曙町二丁目 2-1

TEL 092-580-1910 FAX 092-573-7791
